

対象校No.

注4

学校コード F143110111295

注3

設置年度 令和 6年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前相談

注2

熊本大学 工学部 半導体デバイス工学課程

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

国立大学法人熊本大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	経営企画本部
職名・氏名	カカリインオカムラ ジン 係員・中村 仁
電話番号	096-342-2032
（夜間）	096-342-2032
e-mail	sgo-kikaku@jim.u.kumamoto-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

目次

工学部

＜半導体デバイス工学課程＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. 既設大学等の状況	19
5. 教育研究実施組織の状況	20
6. 附帯事項等に対する履行状況等	55
7. その他全般的事項	56

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人熊本大学

(2) 大学名

熊本大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒860-8555

熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(カガリ ヒサ) 小川 久雄 (令和3年4月)		
学部長	(イハラ トシロ) 井原 敏博 (令和6年4月)		
学科長等	(マツダ モトヒデ) 松田 元秀 (令和6年4月)		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
工学部 半導体デバイス工学課程 学士(工学)	工学関係	4年	20人	2年次 0人 3年次 20人 4年次 0人	80人	-	

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	20人 20 (20) []	-	20人 20 (20) []	-	-	1.13倍	-	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	46 (25) []	() []	83 (39) []	() []	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	42 (22) []	() []	77 (30) []	() []				
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	23 (21) []	() []	26 (26) []	() []				
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	23 (21) []	() []	25 (22) []	() []				
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	1.15	-	1.25	-				

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 - ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	25	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	
			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3年次					-	-	-	-	21	-	22	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次									-	-	21	-	
									[-]	[-]	[-]	[1]	[-]
									(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
計	-	-	-	-	-	-	-	-	44	-	91	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[1]	[1]	[1]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	44 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
令和7年度	91 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{44} = \boxed{0} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{91} = \boxed{0} \%$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<工学部 半導体デバイス工学課程>

(1) ① 授業科目表

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	英語A-1	1前・後	1										兼14
	英語A-2	1前・後	1										兼20
	英語B-1	1前・後	1										兼17
	英語B-2	1前・後	1										兼18
	英語e	1前・後	1										兼1
	日本語A-1	1・2前	1										兼1
	日本語A-2	1・2前・後	1										兼2
	日本語B-1	1・2前	1										兼1
	日本語B-2	1・2後	1										兼1
	日本語C-1	1・2前	1										兼1
	日本語C-2	1・2後	1										兼1
	日本語D-1	1・2前	1										兼1
	日本語D-2	1・2後	1										兼1
	英語 I-1	1前	1										兼1
	英語 I-2	1後	1										兼1
	ドイツ語 I-1	1前	1										兼2
	ドイツ語 I-2	1後	1										兼2
	ドイツ語 II-1	2前	1										兼1
	ドイツ語 II-2	2後	1										兼1
	フランス語 I-1	1前	1										兼1
	フランス語 I-2	1後	1										兼1
	フランス語 III-1	2前	1										兼1
	フランス語 III-2	2後	1										兼1
中国語 I-1	1前	1										兼1	
中国語 I-2	1後	1										兼1	
中国語 II-1	2前	1										兼1	
中国語 II-2	2後	1										兼1	
ロシア語 I-1	1前	1										兼1	
ロシア語 I-2	1後	1										兼1	
スペイン語 I-1	1前	1										兼1	
スペイン語 I-2	1後	1										兼1	
スペイン語 II-1	2前	1										兼1	
スペイン語 II-2	2後	1										兼1	
イタリア語 I-1	1前	1										兼1	
イタリア語 I-2	1後	1										兼1	
ラテン語 I-1	1前	1										兼1	
ラテン語 I-2	1後	1										兼1	
ヘブライ語 I-1	1前	1										兼1	
ヘブライ語 I-2	1後	1										兼1	
日本語 I-1	2前	1										兼1	
日本語 I-2	1・2前・後	1										兼2	
日本語 II-1	1・2前	1										兼1	
日本語 II-2	1・2前・後	1										兼2	
日本語 III-1	1・2前	1										兼1	
日本語 III-2	1・2前・後	1										兼3	
日本語 IV-1	1前	1										兼3	
日本語 IV-2	1・2前・後	1										兼3	
小計 (51科目)			5	46	0	0	0	0	0	0	0	0	兼52
基礎科目基	ICTリテラシー	1前	2										兼1
基礎科目基	DSリテラシー	1後	2										兼1
基礎科目基	小計 (2科目)		4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1
専修科目基	体育・スポーツ科学(a)	1・2①・②・③・④	1										兼7
専修科目基	小計 (1科目)		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	兼7
教養科目	数学の世界	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼3
	物理学入門	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2			1							兼6
	教養の化学	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼3
	生物の世界	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼10
	持続可能な都市と地域づくり	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	豊かさを持続させるものづくり	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼2
	日々の生活に垣間見る情報と通信	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2			1							兼1
	論理学入門	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼2
	心と世界	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	思考と論理	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	現代心理行動学	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	こころの科学	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	芸術文化論	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼2
	文学の諸相	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼2
	モノが語る歴史	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	地域の世界史	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼3
	日本社会の歴史	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼3
	法学の基礎	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼4
	現代経済問題の諸相	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	現代政治の諸相	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼1
	最前線の社会文化研究	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼7
	現代社会の解説	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼3
	自然と人間の地理学	1・2前・後・①・②・③・④	1又は2										兼3
小計 (23科目)			0	23~46	0	1	1	0	0	0	0	0	兼62

【令和7年度(新)】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					の基幹教員(助)以外
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	英語A-1	1前・後	1										20
	英語A-2	1前・後	1										23
	英語B-1	1前・後	1										22
	英語B-2	1前・後	1										20
	英語e	1前・後	1										10
	日本語A-1	1・2前	1										1
	日本語A-2	1・2前・後	1										2
	日本語B-1	1・2前	1										2
	日本語B-2	1・2後	1										2
	日本語C-1	1・2前	1										1
	日本語C-2	1・2後	1										1
	日本語D-1	1・2前	1										1
	日本語D-2	1・2後	1										1
	英語 I-1	1前	1										1
	英語 I-2	1後	1										1
	ドイツ語 I-1	1前	1										1
	ドイツ語 I-2	1後	1										1
	ドイツ語 II-1	2前	1										1
	ドイツ語 II-2	2後	1										1
	フランス語 I-1	1前	1										2
	フランス語 I-2	1後	1										2
	フランス語 III-1	2前	1										2
	フランス語 III-2	2後	1										2
中国語 I-1	1前	1										2	
中国語 I-2	1後	1										2	
中国語 II-1	2前	1										2	
中国語 II-2	2後	1										2	
ロシア語 I-1	1前	1										1	
ロシア語 I-2	1後	1										1	
スペイン語 I-1	1前	1										1	
スペイン語 I-2	1後	1										1	
スペイン語 II-1	2前	1										1	
スペイン語 II-2	2後	1										1	
イタリア語 I-1	1前	1										1	
イタリア語 I-2	1後	1										1	
ラテン語 I-1	1前	1										1	
ラテン語 I-2	1後	1										1	
ヘブライ語 I-1	1前	1										1	
ヘブライ語 I-2	1後	1										1	
日本語 I-1	2前	1										2	
日本語 I-2	1・2前・後	1										2	
日本語 II-1	1・2前	1										3	
日本語 II-2	1・2前・後	1										3	
日本語 III-1	1・2前	1										4	
日本語 III-2	1・2前・後	1										4	
日本語 IV-1	1前	1										2	
日本語 IV-2	1・2前・後	1										6	
基礎科目基	ICTリテラシー	1前	2										8
基礎科目基	DSリテラシー	1後	2										8
基礎科目基	小計 (2科目)		4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
専修科目基	体育・スポーツ科学(a)	1・2①・②・③・④	1										6
専修科目基	小計 (1科目)		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	数学と文化	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	物理学の世界	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	暮らしと化学	1・2前・後①②③④	1	1							兼3	
	化学と環境	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	最先端の生命科学	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	地球環境科学の最前線	1・2前・後①②③④	1	1							兼5	
	地域づくりと科学技術	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	ものづくりの科学と技術	1・2前・後①②③④	1	1			1				兼5	
	暮らしと情報・通信技術	1・2前・後①②③④	1	1		2					兼1	
	健康の科学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	病気の医学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	臨床医学の最前線	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代社会と医学	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	心身の健康と看護	1・2前・後①②③④	1	1							兼3	
	医療における理工学	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	現代の医学検査	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	現代医療と生命科学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	薬科学入門	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代社会と薬学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代教育について考える	1・2前・後①②③④	1	1							兼9	
	心理学の探求	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	芸術への招待	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代と言語	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代と文学	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	現代世界の形成と課題	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	最先端の法学	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	現代社会と経済	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	現代の政治	1・2前・後①②③④	1	1							兼3	
	学際科目	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
小計 (29科目)	-	-	0	29	0	2	1	0	0	0	兼78	
M u l t i c u l t u r a l S t u d i e s	Introduction to Science and Technology I	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	Introduction to Science and Technology II	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	Socio-Cultural Studies	1・2前・後①②③④	1	1							兼7	
	World History	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	Area Studies	1・2前・後①②③④	1	1							兼6	
	Comprehensive English Communication	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	Global Career Development	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	小計 (7科目)	-	-	0	7	0	0	0	0	0	0	兼10
	キャリア科目	1・2前・後①②③④	1	1								兼7
	小計 (1科目)	-	-	0	1	0	0	0	0	0	0	兼7
科目開放	1・2前・後①②③④	1	1								兼6	
小計 (1科目)	-	-	0	1	0	0	0	0	0	0	兼6	
共通科目	暮らしの中の憲法	2前・後	2	2							兼2	
	小計 (1科目)	-	-	0	2	0	0	0	0	0	兼2	
	体育・スポーツ科学(b)	1・2①②③④	1	1							兼7	
	小計 (1科目)	-	-	0	1	0	0	0	0	0	兼7	
	微分積分Ⅰ	1前	2	2							兼9	
	微分積分Ⅱ	1後	2	2							兼8	
	線形代数Ⅰ	1前	2	2		1					兼8	
	線形代数Ⅱ	1後	2	2							兼8	
	小計 (4科目)	-	-	8	0	0	0	1	0	0	0	兼18
	小計 (121科目)	-	-	17	111	0	3	3	0	0	0	兼225
工学基礎科目	物理・化学Ⅰ	1①	2	2		1						
	物理・化学Ⅱ	1③	2	2		1						
	工学基礎実験	1④・②	1	1		1						
	数学演習Ⅰ	1①・②	1	1				1				
	数学演習Ⅱ	1③・④	1	1				1				
	データサイエンス・データエンジニアリング・AI概論	3①	2	2		1						
小計 (6科目)	-	-	9	0	0	3	1	0	2	0		
工学英語科目	工学英語Ⅰ	2①・②	1	1		1						
	工学英語Ⅱ	2③・④	1	1		1						
	工学英語Ⅲ	3①・②	1	1								
	工学英語Ⅳ	3③・④	1	1								
小計 (4科目)	-	-	4	0	0	2	0	0	0	0		
関連科目	社会と企業	1③・④	2	2		4						
	インターンシップ	3①・②③④	2	2		4						
小計 (2科目)	-	-	2	2	0	4	0	0	0	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	数学と文化	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	物理学の世界	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	暮らしと化学	1・2前・後①②③④	1	1							兼3	
	化学と環境	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	最先端の生命科学	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	地球環境科学の最前線	1・2前・後①②③④	1	1							兼5	
	地域づくりと科学技術	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	ものづくりの科学と技術	1・2前・後①②③④	1	1			1				兼5	
	暮らしと情報・通信技術	1・2前・後①②③④	1	1		2					兼1	
	健康の科学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	病気の医学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	臨床医学の最前線	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代社会と医学	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	心身の健康と看護	1・2前・後①②③④	1	1							兼3	
	医療における理工学	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	現代の医学検査	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	現代医療と生命科学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	薬科学入門	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代社会と薬学	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代教育について考える	1・2前・後①②③④	1	1							兼9	
	心理学の探求	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	芸術への招待	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代と言語	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	現代と文学	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	現代世界の形成と課題	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	最先端の法学 (木岡勝)	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	現代社会と経済	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
	現代の政治	1・2前・後①②③④	1	1							兼3	
	学際科目	1・2前・後①②③④	1	1							兼4	
小計 (29科目)	-	-	0	29	0	3	1	1	0	0	兼76	
M u l t i c u l t u r a l S t u d i e s	Introduction to Science and Technology I	1・2前・後①②③④	1	1							兼3	
	Introduction to Science and Technology II	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	Socio-Cultural Studies	1・2前・後①②③④	1	1							兼6	
	World History	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	Area Studies	1・2前・後①②③④	1	1							兼6	
	Comprehensive English Communication	1・2前・後①②③④	1	1							兼1	
	Global Career Development	1・2前・後①②③④	1	1							兼2	
	小計 (8科目)	-	-	0	8	0	0	0	0	0	0	兼7
	キャリア科目	1・2前・後①②③④	1	1								兼8
	小計 (1科目)	-	-	0	1	0	0	0	0	0	0	兼8
科目開放	1・2前・後①②③④	1	1								兼6	
小計 (1科目)	-	-	0	1	0	0	0	0	0	0	兼6	
共通科目	暮らしの中の憲法	2前・後	2	2							兼2	
	小計 (1科目)	-	-	0	2	0	0	0	0	0	0	兼3
	体育・スポーツ科学(b)	1・2①②③④	1	1							兼7	
	小計 (1科目)	-	-	0	1	0	0	0	0	0	0	兼5
	微分積分Ⅰ	1前	2	2							兼9	
	微分積分Ⅱ	1後	2	2							兼8	
	線形代数Ⅰ	1前	2	2				1			兼8	
	線形代数Ⅱ	1後	2	2							兼8	
	小計 (4科目)	-	-	8	0	0	0	1	0	0	0	兼18
	小計 (126科目)	-	-	17	116	0	4	3	1	0	0	兼267
工学基礎科目	物理・化学Ⅰ	1①	2	2		1						
	物理・化学Ⅱ	1③	2	2		1						
	工学基礎実験	1④・②	1	1		1						
	数学演習Ⅰ	1①・②	1	1				1				
	数学演習Ⅱ	1③・④	1	1				1				
	データサイエンス・データエンジニアリング・AI概論	3①	2	2		1						
小計 (6科目)	-	-	9	0	0	3	2	0	1	0		
工学英語科目	工学英語Ⅰ	2①・②	1	1		1						
	工学英語Ⅱ	2③・④	1	1		1						
	工学英語Ⅲ	3①・②	1	1								
	工学英語Ⅳ	3③・④	1	1								
小計 (4科目)	-	-	4	0	0	3	0	0	0	0		
関連科目	社会と企業	1③・④	2	2		4						
	インターンシップ	3①②③④	2	2		4						
小計 (2科目)	-	-	2	2	0	4	1	0	0	0		
課程基礎科目	半導体概論	1③	2	2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	確率統計	2③	2			1						兼1 兼1 兼2
	フーリエ解析	2④	2			1						
	工学倫理	2③・④	2									
	安全工学	3①・②	2	2		1						
	知的財産権	4①・②	2	2								
	クリエイティブデザイン基礎	2③・④	2	2		1						
	小計 (18科目)	—	25	6	0	6	0	4	0	0		
	電気回路Ⅱ	2①	2			1						
	電気回路演習Ⅱ	2①	1			1						
	情報理論	2①	2			1						
	コンピュータシステム論	2③	2			1						
	化学物質管理学	2①	1			1						
	物性物理学基礎	2①	2			1						
	結晶回折学	2②	2			1						
	物性物理学	2③	2			1						
	固体内の拡散	2③	2			1						
	状態図と熱力学	2③	2			1						
	有機化学基礎	2③	2			1						
	無機化学基礎	2④	2			1						
	アナログ電子回路	2③	2			1						
電気計測	2③	2			1							
電磁気学Ⅱ	2④	2			1							
電磁気学演習Ⅱ	2④	1					1					
半導体デバイスⅠ	2④	2			1							
半導体デバイスⅡ	3①	2			1							
半導体プロセスⅠ	2④	2			1							
半導体プロセスⅡ	3①	2			1							
応用工学	3①	2			1							
流体力学Ⅰ	3①	2			1							
電気化学	3②	2			1							
量子力学	3②	2			1							
電子材料工学	3②	2			1							
デジタル電子回路	3②	2			1							
信号処理	3②	2			1							
電気電子材料	3③	2			1							
集積システム設計学	3③	2			1							
プラズマ工学	3③	2			1							
流体力学Ⅱ	3③	2			1							
流体機械	3③	2			1							
パワーエレクトロニクス	3④	2			1							
半導体実装信頼性工学	3④	2			1							
機器分析学	3④	1			1							
半導体工学実験Ⅰ	2①・②	1			1							
半導体工学実験Ⅱ	2③・④	1			1							
半導体実習	3①・②・③・④ 4①・②・③・④	1			4		7					
産学連携PBL	3①・②・③・④ 4①・②・③・④	1			4		7					
卒業研究	4①・②・③・④	8			4		7					
小計 (40科目)	—	19	58	0	15	16	0	1	0			
小計 (70科目)	—	59	66	0	20	21	0	5	0			
合計 (191科目)	—	76	177 ~ 238	0	20	21	0	5	0			
卒業要件及び履修方法												
① 教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、課程基盤科目の必修科目合計40単位を修得すること。 ② 課程応用科目の必修科目19単位、およびCOC関連科目、課程基盤科目、課程応用科目の選択科目(うち、選択必修科目17単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上を修得すること。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員(助教以外)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	確率統計	2③	○	2			1					1 1 1 1 4
	フーリエ解析	2④	○	2			1					
	工学倫理	2③・④	○	2								
	安全工学	3①・②	○	2			1					
	知的財産権	4①・②	○	2								
	クリエイティブデザイン基礎	2④	○	2								
	小計 (19科目)	—	—	25	8	0	8	5	0	3	0	
	電気回路Ⅱ	2①	○	2			1					
	電気回路演習Ⅱ	2①	○	1			1					
	情報理論	2①	○	2			1					
	コンピュータシステム論	2③	○	2			1					
	化学物質管理学	2①	○	1			1					
	物性物理学基礎	2①	○	2			1					
	結晶回折学	2②	○	2			1					
	物性物理学	2③	○	2			1					
	固体内の拡散	2③	○	2			1					
	状態図と熱力学	2③	○	2			1					
	有機化学基礎	2③	○	2			1					
	無機化学基礎	2④	○	2			1					
	アナログ電子回路	2③	○	2			1					
電気計測	2③	○	2			1						
電磁気学Ⅱ	2④	○	2			1						
電磁気学演習Ⅱ	2④	○	1					1				
半導体デバイスⅠ	2④	○	2			1						
半導体デバイスⅡ	3①	○	2			1						
半導体プロセスⅠ	2④	○	2			1						
半導体プロセスⅡ	3①	○	2			1						
応用工学	3①	○	2			1						
流体力学Ⅰ	3①	○	2			1						
電気化学	3②	○	2					2				
量子力学	3②	○	2			1						
電子材料工学	3②	○	1			1						
デジタル電子回路	3②	○	2			1						
信号処理	3②	○	2			1						
電気電子材料	3③	○	2			1						
集積システム設計学	3③	○	2					1				
プラズマ工学	3③	○	2			1						
流体力学Ⅱ	3③	○	2			1						
流体機械	3③	○	2			1						
パワーエレクトロニクス	3④	○	2			1						
半導体実装信頼性工学	3④	○	2			1						
機器分析学	3④	○	1			1						
半導体工学実験Ⅰ	2①・②	○	1					1				
半導体工学実験Ⅱ	2③・④	○	1					1				
半導体研究論	3④	○	2					2				
半導体製造装置論Ⅰ	3④	○	1					2				
半導体製造装置論Ⅱ	3④	○	1					2				
地盤における半導体産業Ⅰ	3④	○	1					2				
地盤における半導体産業Ⅱ	3④	○	1					2				
半導体実習	3①・②・③・④ 4①・②・③・④	○	1			7		6				
産学連携PBL	3④	○	1			1		2				
卒業研究	4①・②・③・④	○	8			7		6				
小計 (45科目)	—	—	21	62	0	27	21	0	6	0		
小計 (76科目)	—	—	61	72	0	27	21	0	5	0		
合計 (201科目)	—	—	78	187 ~ 282	0	27	21	0	5	0		
卒業要件及び履修方法												
① 教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、課程基盤科目の必修科目合計40単位を修得すること。 ② 課程応用科目の必修科目21単位、およびCOC関連科目、課程基盤科目、課程応用科目の選択科目(うち、選択必修科目17単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で124単位以上を修得すること。												

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数		基幹教員等の配置					の基幹教員(助手)を除外(助手)手外	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手		
基礎科目	英語A-1	1前・後	1							17	
	英語A-2	1前・後	1							22	
	英語B-1	1前・後	1							18	
	英語B-2	1前・後	1							16	
	英語*	1前・後	1							13	
	日本語A-1	1・2前	1							1	
	日本語A-2	1・2前・後	1							2	
	日本語B-1	1・2前	1							2	
	日本語B-2	1・2後	1							2	
	日本語C-1 (未開講)	1・2前	1							1	
	日本語C-2 (未開講)	1・2後	1							1	
	日本語D-1	1・2前	1							1	
	日本語D-2	1・2後	1							1	
	英語I-1 (未開講)	1前	1							1	
	英語I-2	1後	1							1	
	ドイツ語I-1	1前	1							2	
	ドイツ語I-2	1後	1							2	
	ドイツ語II-1	2前	1							2	
	ドイツ語II-2	2後	1							2	
	フランス語I-1	1前	1							2	
	フランス語I-2	1後	1							1	
	フランス語II-1 (未開講)	2前	1							2	
	フランス語II-2 (未開講)	2後	1							1	
	中国語I-1	1前	1							2	
	中国語I-2	1後	1							2	
	中国語II-1 (未開講)	2前	1							1	
中国語II-2 (未開講)	2後	1							1		
ロシア語I-1	1前	1							2		
ロシア語I-2	1後	1							2		
ロシア語II-1 (未開講)	2前	1							1		
ロシア語II-2 (未開講)	2後	1							1		
韓国語I-1	1前	1							1		
韓国語I-2	1後	1							1		
韓国語II-1 (未開講)	2前	1							1		
韓国語II-2 (未開講)	2後	1							1		
イタリア語I-1	1前	1							1		
イタリア語I-2	1後	1							1		
イタリア語II-1	2前	1							1		
イタリア語II-2	2後	1							1		
ポルトガル語I-1	1前	1							1		
ポルトガル語I-2	1後	1							1		
ポルトガル語II-1	2前	1							1		
ポルトガル語II-2	2後	1							1		
タイ語I-1	1前	1							1		
タイ語I-2	1後	1							1		
タイ語II-1	2前	1							1		
タイ語II-2	2後	1							1		
ベトナム語I-1	1前	1							1		
ベトナム語I-2	1後	1							1		
ベトナム語II-1	2前	1							1		
ベトナム語II-2	2後	1							1		
小計 (51科目)			5	46	0	0	0	0	0	78	
情報科目	ICTリテラシー	1前	2							8	
情報科目	DSリテラシー	1後	2							8	
小計 (2科目)			4	0	0	0	0	0	0	8	
育成科目	体育・スポーツ科学(a)	1・2①-③-④	1							11	
小計 (1科目)			0	1	0	0	0	0	0	11	
リベラルアーツ科目	文系のための数学入門	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	数学の世界	1・2前・後①-②-③-④	1							2	
	物理学入門	1・2前・後①-②-③-④	1		1					7	
	教養の化学	1・2前・後①-②-③-④	1							3	
	生物の世界	1・2前・後①-②-③-④	1							11	
	地球環境の現状と人類	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	持続可能な都市と地域づくり	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	豊かさを持続させるものづくり	1・2前・後①-②-③-④	1							2	
	日々の生活に垣間見る情報と通信	1・2前・後①-②-③-④	1		1					1	
	倫理学入門	1・2前・後①-②-③-④	1							2	
	心と世界	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	思考と論理	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	現代心理行動学	1・2前・後①-②-③-④	1							3	
	こころの科学	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	芸術文化論	1・2前・後①-②-③-④	1							2	
	言語の諸相	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	文学の諸相	1・2前・後①-②-③-④	1							3	
モノが語る歴史	1・2前・後①-②-③-④	1							4		
地域の世界史	1・2前・後①-②-③-④	1							4		
小計 (26科目)			0	26	1	1	0	0	0	74	
リベラルアーツ科目	日本社会の歴史	1・2前・後①-②-③-④	1							3	
	法学の基礎	1・2前・後①-②-③-④	1							3	
	現代経済問題の諸相 (未開講)	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	現代政治の諸相	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	最先端の社会文化研究	1・2前・後①-②-③-④	1							9	
	現代社会の解説	1・2前・後①-②-③-④	1							4	
	自然と人間の地理学	1・2前・後①-②-③-④	1							2	
	小計 (26科目)			0	26	1	1	0	0	0	75
	数学と文化	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
	物理学の世界	1・2前・後①-②-③-④	1							1	
暮らしと化学	1・2前・後①-②-③-④	1							4		
化学と環境	1・2前・後①-②-③-④	1							3		
最先端の生命科学	1・2前・後①-②-③-④	1							5		
地球環境科学の最先端	1・2前・後①-②-③-④	1							5		
地域づくりと科学技術	1・2前・後①-②-③-④	1							4		
ものづくりの科学と技術	1・2前・後①-②-③-④	1		1					5		

【令和7年度(旧)】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数		基幹教員等の配置					の基幹教員(助手)を除外(助手)手外
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手	
基礎科目	英語A-1	1前・後	1							20
	英語A-2	1前・後	1							23
	英語B-1	1前・後	1							22
	英語B-2	1前・後	1							16
	英語*	1前・後	1							10
	日本語A-1	1・2前	1							1
	日本語A-2	1・2前・後	1							2
	日本語B-1	1・2前	1							2
	日本語B-2	1・2後	1							2
	日本語C-1 (未開講)	1・2前	1							1
	日本語C-2 (未開講)	1・2後	1							1
	日本語D-1	1・2前	1							1
	日本語D-2	1・2後	1							1
	英語I-1 (未開講)	1前	1							1
	英語I-2	1後	1							1
	ドイツ語I-1	1前	1							1
	ドイツ語I-2	1後	1							1
	ドイツ語II-1	2前	1							1
	ドイツ語II-2	2後	1							1
	フランス語I-1	1前	1							2
	フランス語I-2	1後	1							1
	フランス語II-1 (未開講)	2前	1							2
	フランス語II-2 (未開講)	2後	1							1
	中国語I-1	1前	1							2
	中国語I-2	1後	1							2
	中国語II-1 (未開講)	2前	1							1
中国語II-2 (未開講)	2後	1							1	
ロシア語I-1	1前	1							2	
ロシア語I-2	1後	1							2	
ロシア語II-1 (未開講)	2前	1							1	
ロシア語II-2 (未開講)	2後	1							1	
韓国語I-1	1前	1							1	
韓国語I-2	1後	1							1	
韓国語II-1 (未開講)	2前	1							1	
韓国語II-2 (未開講)	2後	1							1	
イタリア語I-1	1前	1							1	
イタリア語I-2	1後	1							1	
イタリア語II-1	2前	1							1	
イタリア語II-2	2後	1							1	
ポルトガル語I-1	1前	1							1	
ポルトガル語I-2	1後	1							1	
ポルトガル語II-1	2前	1							1	
ポルトガル語II-2	2後	1							1	
タイ語I-1	1前	1							1	
タイ語I-2	1後	1							1	
タイ語II-1	2前	1							1	
タイ語II-2	2後	1							1	
ベトナム語I-1	1前	1							1	
ベトナム語I-2	1後	1							1	
ベトナム語II-1	2前	1							1	
ベトナム語II-2	2後	1							1	
小計 (51科目)			5	46	0	0	0	0	0	78
情報科目	ICTリテラシー	1前	2							2
情報科目	DSリテラシー	1後	2							2
小計 (2科目)			4	0	0	0	0	0	0	2
育成科目	体育・スポーツ科学(a)	1・2①-③-④	1							6
小計 (1科目)			0	1	0	0	0	0	0	6
リベラルアーツ科目	文系のための数学入門	1・2前・後①-②-③-④	1							2
	数学の世界	1・2前・後①-②-③-④	1							2
	物理学入門	1・2前・後①-②-③-④	1		1					7
	教養の化学	1・2前・後①-②-③-④	1							3
	生物の世界	1・2前・後①-②-③-④	1							9
	地球環境の現状と人類	1・2前・後①-②-③-④	1							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配属					の基を教員(助手)外	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	暮らしと情報・通信技術	1・2前・後①・②・③・④	1又は2	3							1		
	健康の科学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	病気の医科学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	臨床医学の最前線	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代社会と医学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	心身の健康と看護	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								3		
	医療における理工学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	現代の医学検査	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	現代医療と生命科学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	薬科学入門	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代社会と薬学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								3		
	現代教育について考える	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								8		
	心理学の探求	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	芸術への招待	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代と言語	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代と文学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								4		
	現代世界の形成と課題	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								4		
	最先端の法学(未開講)	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	現代社会と経済	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								3		
	現代の政治	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								5		
学際科目	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								6			
小計(29科目)	-	-	0	29	58	0	5	1	0	0	0	64	
M u l t i S t u d i e s i n A r y	Introduction to Science and Technology I	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								4		
	Introduction to Science and Technology II	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	Socio-Cultural Studies	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								6		
	World History	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	Academic Foundations	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								3		
	Area Studies	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								5		
	Comprehensive English Communication	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	Global Career Development	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	小計(8科目)	-	-	0	8	16	0	0	0	0	0	0	8
	アキヤ目リ	キャリア科目	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								9	
共通科目	開放科目	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								6		
	暮らしの中の憲法	2前・後	2								3		
	体育・スポーツ科学(h)	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								9		
	微分積分I	1前	2								7		
	微分積分II	1後	2								7		
	線形代数I	1前	2				1				7		
	線形代数II	1後	2						1		8		
	小計(4科目)	-	-	8	0	0	0	1	0	0	0	16	
	小計(125科目)	-	-	17	115	180	0	4	2	0	0	0	278
	工学基礎科目	物理・化学I	1①	○	2				1				
物理・化学II		1③	○	2				1					
工学基礎実験		1①・②	○	1				1					
数学演習I		1①・②	○	1				1					
数学演習II		1③・④	○	1				1			1		
データサイエンス・データエンジニアリング・AI概論		3①・②	○	2						1			
小計(6科目)	-	-	9	0	0	0	4	2	0	0	0		
工学英語科	工学英語I	2①・②	○	1				1					
	工学英語II	2③・④	○	1				1					
	工学英語III	3①・②	○	1				1					
	工学英語IV	3③・④	○	1				1					
小計(4科目)	-	-	4	0	0	0	3	0	0	0	0		
関連科目	社会と企業	1①・④	○	2						1			
	インターンシップ	3①・②・③・④	○	2				4	1				
小計(2科目)	-	-	2	2	0	4	2	0	0	0	0		
課程基盤科目	半導体概論	1③	○	1				1					
	論理回路	1③	○	2				1					
	論理回路演習	1③	○	1						1			
	電気回路I	1④	○	2				1					
	電気回路演習I	1④	○	1						1			
	プログラミング方法論	1④	○	2				1					
	プログラミング演習	1④	○	1						1			
	固体エレクトロニクス基礎	2①	○	2				1					
	電磁気学I	2②	○	2						1			
	電磁気学演習I	2②	○	1						1			
	微分方程式	2②	○	2				1					
	ベクトル解析	2③	○	2						1			
	確率統計	2③	○	2						1			
	フーリエ解析	2④	○	2						1			
	工学倫理	2④・⑤	○	2							1		
	安全工学	3①・②	○	2						1			
	知的財産権	4①・②	○	2							1		
	クリエイティブデザイン基礎	2④	○	2				1			1		
小計(18科目)	-	-	25	6	0	6	5	0	5	0	2		
課程基盤科目	電気回路II	2①	○	2				1					
	電気回路演習II	2①	○	1				1					
	情報理論	2①	○	2			1						
	コンピュータシステム論	2②	○	2				1					
	化学物質管理	2②	○	1				1					
	物性物理学基礎	2②	○	2			1						
	結晶回折	2②	○	2				1					
	物性物理学	2③	○	2						1			
	固体内の拡散	2④	○	2						1			
	小計(18科目)	-	-	25	6	0	7	5	0	3	0	4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配属					の基を教員(助手)外	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	暮らしと情報・通信技術	1・2前・後①・②・③・④	1又は2	3							1		
	健康の科学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	病気の医科学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	臨床医学の最前線	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代社会と医学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	心身の健康と看護	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								3		
	医療における理工学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	現代の医学検査	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	現代医療と生命科学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	薬科学入門	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代社会と薬学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代教育について考える	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								7		
	心理学の探求	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	芸術への招待	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代と言語	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代と文学	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	現代世界の形成と課題	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
	最先端の法学(未開講)	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	現代社会と経済	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								6		
	現代の政治	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								2		
学際科目	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								4			
小計(29科目)	-	-	0	29	58	0	5	1	1	0	0	76	
M u l t i S t u d i e s i n A r y	Introduction to Science and Technology I	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								3		
	Introduction to Science and Technology II	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	Socio-Cultural Studies	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								6		
	World History	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	Academic Foundations	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								3		
	Area Studies	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								4		
	Comprehensive English Communication	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	Global Career Development	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								1		
	小計(8科目)	-	-	0	8	16	0	0	0	0	0	0	7
	アキヤ目リ	キャリア科目	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								8	
共通科目	開放科目	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								6		
	暮らしの中の憲法	2前・後	2								3		
	体育・スポーツ科学(h)	1・2前・後①・②・③・④	1又は2								9		
	微分積分I	1前	2								7		
	微分積分II	1後	2								7		
	線形代数I	1前	2					1			8		
	線形代数II	1後	2						1		8		
	小計(4科目)	-	-	8	0	0	0	1	0	0	0	18	
	小計(125科目)	-	-	17	115	180	0	4	3	1	0	0	287
	工学基礎科目	物理・化学I	1①	○	2					1			
物理・化学II		1③	○	2					1				
工学基礎実験		1①・②	○	1					1				
数学演習I		1①・②	○	1					1				
数学演習II		1③・④	○	1							1		
データサイエンス・データエンジニアリング・AI概論		3①・②	○	2						1			
小計(6科目)	-	-	9	0	0	0	3	2	0	1	0		
工学英語科	工学英語I	2①・②	○	1					1				
	工学英語II	2③・④	○	1					1				
	工学英語III	3①・②	○	1					1				
	工学英語IV												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の基を教除員(助手)外	
				必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	状態図と熱力学	2③	○	2	1								
	有機化学基礎	2③	○	2	1								
	無機化学基礎	2④	○	2	1								
	アナログ電子回路	2③	○	2	1								
	電気計測	2③	○	2	1								
	電磁気学Ⅱ	2④	○	2	1								
	電磁気学演習Ⅱ	2④	○	1					1				
	半導体デバイスⅠ	2④	○	2		1							
	半導体デバイスⅡ	3①	○	2		1							
	半導体プロセスⅠ	2④	○	2		1							
	半導体プロセスⅡ	3①	○	2		1							
	伝熱工学	3①	○	2		1							
	流体力学Ⅰ	3①	○	2		1							
	電気化学	3②	○	2		2							
	量子力学	3②	○	2		1							
	電子材料工学	3②	○	1		1							
	デジタル電子回路	3②	○	2		1							
	信号処理	3②	○	2		1							
	電気電子材料	3③	○	2		1							
	集積システム設計学	3③	○	2		1							
	プラズマ工学	3③	○	2		1							
	流体力学Ⅱ	3③	○	2		1							
	流体機械	3③	○	2		1							
	パワーエレクトロニクス	3④	○	2		1							
	半導体実装信頼性工学	3④	○	2		1							
	機器分析学	3④	○	1		1							
	半導体工学実験Ⅰ	2①・②	○	1						1			
	半導体工学実験Ⅱ	2③・④	○	1						1			
	半導体実習	4①・②・③・④	○	1		5	6						
	産学連携FDL	4①・②・③・④	○	1		1	1						
	卒業研究	4①・②・③・④	○	8		5	6						
	小計(40科目)	④	—	19	58	0	16	17	0	2	0		
小計(70科目)	—	—	59	66	0	20	19	0	4	0	2		
合計(106科目)	—	—	76	181	0	20	19	0	4	0	280		
卒業要件及び履修方法													
① 教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、OOC関連科目、課程基盤科目の必修科目合計40単位を修得すること。 ② 課程応用科目の必修科目19単位、およびOOC関連科目、課程基盤科目、課程応用科目の選択科目(うち、選択必修科目17単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で128単位以上を修得すること。													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の基を教除員(助手)外
				必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	状態図と熱力学	2③	○	2	1							
	有機化学基礎	2③	○	2	1							
	無機化学基礎	2④	○	2	1							
	アナログ電子回路	2③	○	2	1							
	電気計測	2③	○	2	1							
	電磁気学Ⅱ	2④	○	2	1							
	電磁気学演習Ⅱ	2④	○	1					1			
	半導体デバイスⅠ	2④	○	2		1						
	半導体デバイスⅡ	3①	○	2		1						
	半導体プロセスⅠ	2④	○	2		1						
	半導体プロセスⅡ	3①	○	2		1						
	伝熱工学	3①	○	2		1						
	流体力学Ⅰ	3①	○	2		1						
	電気化学	3②	○	2		2						
	量子力学	3②	○	2		1						
	電子材料工学	3②	○	1		1						
	デジタル電子回路	3②	○	2		1						
	信号処理	3②	○	2		1						
	電気電子材料	3③	○	2		1						
	集積システム設計学	3③	○	2		1						
	プラズマ工学	3③	○	2		1						
	流体力学Ⅱ	3③	○	2		1						
	流体機械	3③	○	2		1						
	パワーエレクトロニクス	3④	○	2		1						
	半導体実装信頼性工学	3④	○	2		1						
	機器分析学	3④	○	1		1						
	半導体工学実験Ⅰ	2①・②	○	1						1		
	半導体工学実験Ⅱ	2③・④	○	1						1		
	半導体実習	4①・②・③・④	○	1		7	6					
	産学連携FDL	4①・②・③・④	○	1		1	2					
	卒業研究	4①・②・③・④	○	8		7	6					
	小計(40科目)	④	—	19	58	0	27	21	0	5	0	1
小計(70科目)	—	—	59	66	0	27	21	0	5	0	4	
合計(106科目)	—	—	76	181	0	27	21	0	5	0	282	
卒業要件及び履修方法												
① 教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、OOC関連科目、課程基盤科目の必修科目合計40単位を修得すること。 ② 課程応用科目の必修科目19単位、およびOOC関連科目、課程基盤科目、課程応用科目の選択科目(うち、選択必修科目17単位以上)と合わせて54単位以上、①との合計で128単位以上を修得すること。												

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- ・ 「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任・兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
- ・ 一方で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時の」主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼任」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)数は、認可時又は届出時の「兼任・兼任」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字としてください。(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に「(新)」又は「(旧)」と追記してください。

(例：記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度(新)】→【令和4年度(旧)】→【令和6年度(旧)】

- ・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術」の基幹教員等の配置を「教授3」「基幹教員以外の教員1」から「教授3」「講師1」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代社会と薬学」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員2」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員8」から「基幹教員以外の教員7」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「心理学の探究」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員1」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代と文学」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員4」から「基幹教員以外の教員2」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代世界の形成と課題」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員4」から「基幹教員以外の教員2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員3」から「基幹教員以外の教員5」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「現代の政治」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員5」から「基幹教員以外の教員2」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「学際科目」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員6」から「基幹教員以外の教員4」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and Technology I」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員4」から「基幹教員以外の教員3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員5」から「基幹教員以外の教員6」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「Area Studies」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員5」から「基幹教員以外の教員4」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「Global Career Development」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員2」から「基幹教員以外の教員1」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員9」から「基幹教員以外の教員8」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「開放科目」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員6」から「基幹教員以外の教員8」に変更
- ・カリキュラム編成の調整により、「体育・スポーツ科学①」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員9」から「基幹教員以外の教員5」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「微分積分Ⅰ」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員7」から「基幹教員以外の教員8」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「線形代数Ⅱ」の基幹教員等の配置を「基幹教員以外の教員7」から「准教授1」「基幹教員以外の教員8」に変更

- (注)・ 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡潔書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし」と記入してください。
- ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
 - ・不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
45 科目	146 科目	0 科目	191 科目	46 科目 [1]	155 科目 [9]	0 科目 [0]	201 科目 [10]	(記入例：指定規則の場合) 【旧カリキュラム】 設置時の計画：必修45科目、選択146科目、自由0科目、 計 (A) 191科目 変更状況：必修45科目、選択150科目、自由0科目、 計195科目

- (注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	日本語C-1	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
2	日本語C-2	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
3	英語 I-1	1	1前	一般	選択	休講、代替措置有（代替科目「英語 I-2」）
4	中国語 II-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置有（代替科目「中国語 I-1, I-2」）
5	中国語 II-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置有（代替科目「中国語 I-1, I-2」）
6	ロシア語 I-2	1	1後	一般	選択	休講、代替措置有（代替科目「ロシア語 I-2」）
7	日本語 I-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置有（代替科目「日本語 I-2, II-2, III-1, III-2, IV-1, IV-2」）
8	日本語 II-1	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置有（代替科目「日本語 I-2, II-2, III-1, III-2, IV-1, IV-2」）
9	心と世界	1又は2	1・2	一般	選択	休講、代替措置無
10	言語の諸相	1又は2	1・2	一般	選択	休講、代替措置無
11	現代経済問題の諸相	1又は2	1・2	一般	選択	休講、代替措置無
12	最先端の法学	1又は2	1・2	一般	選択	休講、代替措置無

(注)・配当年次に達しているに関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

上記の未開講科目は全て教養教育の科目である。工学部半導体デバイス工学課程の学生の教養教育の卒業要件単位は32単位であり、学修時間の確保のために、教養教育における履修登録上限の制限を課しており、工学部半導体デバイス工学課程については、1年通算で前学期修得単位数を含めて16単位の制限としている。そういった状況の中、年間開講の科目においては、学内リソースを効率的、効果的に活用できるようにしつつ、学生がより最先端のトピックを学修できるように、また、学生にとってわかりやすいように、提供科目を厳選して開講しており、結果として、未開講科目が12科目となっている。

設置の趣旨等を記載した書類の中で、「教養教育の実施方針及び教育課程編成上の工夫」として説明したとおり、「幅広く深い教養、国際的対話力、情報化への対応能力及び主体的な課題探究能力を備えた人材の育成を目的とする本学の学士課程全体の方針に基づき、本学が定める7つの学修成果（豊かな教養、確かな専門性、創造的な知性、社会的な実践力、グローバルな視野、情報通信技術の活用能力、汎用的な知力）達成すべく編成・実施された教育課程の一環として、大学教育統括管理運営機構が定める方針に従い実施」しており、7つの学修成果に沿った科目毎に、授業科目（授業テーマ別等）を、1科目以上開講し、卒業要件単位32単位に対して、単位数400単位以上にも及ぶ科目数を開講しており、本課程が掲げる人材養成や体系的な教育課程の編成には影響はないと考えている。

なお、学生への周知方法としては、開講する科目の時間割表を配付し、さらに掲示版に最新の時間割表を貼付すること等により、十分周知している。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{12}{191} = \boxed{6.28} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	放送大学熊本学習センターとの共用623㎡ 地上権設定者：財団法人熊本テクノポリス財団 地上権設定期間：H29. 9. 1から3年間 19, 945㎡ 貸与者：熊本市 借用期間：H29. 4. 1からH30. 3. 31（以降、毎年度更新）494㎡ 貸与者：益城町 借用期間：H30. 10. 1からR2. 9. 30（以降、毎年度更新）331㎡		
	校舎敷地	514, 776㎡	623㎡	0㎡	515, 399㎡			
	その他	144, 293㎡	0㎡	0㎡	144, 293㎡			
	合 計	659, 069㎡	623㎡	0㎡	659, 692㎡			
(2) 校 舎	専 用	514, 776㎡	0㎡	1, 112㎡	458, 852㎡	放送大学熊本学習センターの専用1, 112㎡		
	(514, 776㎡) (0㎡) (1, 112㎡) (458, 852㎡)							
(3) 教室・教員研究室		教 室	1, 440室	教員研究室	53室	教室は、大学全体（講義室、演習室、実験実習室、情報処理学習施設、語学学習施設）		
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具	標本	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
		〔うち外国書〕	電子図書	〔うち外国書〕	電子ジャーナル			
	冊	〔うち外国書〕	種	〔うち外国書〕	点	点		
	半導体デバイス工学課程	1, 255, 975 [482, 340] (1, 255, 975 [482, 340])	21, 266 [7, 207] (21, 266 [7, 207])	17, 031 [15, 706] (17, 031 [15, 706])	2, 184 (2, 184)	67, 684 (67, 684)	35 (35)	
計	1, 255, 975 [482, 340] (1, 255, 975 [482, 340])	21, 266 [7, 207] (21, 266 [7, 207])	17, 031 [15, 706] (17, 031 [15, 706])	2, 184 (2, 184)	67, 684 (67, 684)	35 (35)		
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂		厚生補導施設		大学全体	
	22, 045㎡		— ㎡		18, 255㎡			
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）又は（その1の3）に準じて作成してください。

（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）

- ・「（4）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（6）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・高等専門学校については「（3）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
- ・国立大学については「（6）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称		熊本大学					収容定員充足率(1.0以下) の学科数	0	収容定員充足率(1.0以上) の学科数	1	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(配期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
文学部	4	170	10	700		1.08	1.02	-		熊本県熊本市中央区黒屋2丁目40番1号	
総合人間学科	4	55	-	220	学士(文学)	1.09	1.05	-	平成17	同上	
歴史学科	4	35	-	140	学士(文学)	1.09	1.04	-	平成17	同上	
文学科	4	50	-	200	学士(文学)	1.04	0.97	-	平成17	同上	
コミュニケーション情報学科	4	30	-	120	学士(文学)	1.30	1.19	-	平成17	同上	
学部共通	4		3年次10	20	学士(文学)	-	-	-	平成11	同上	
教育学部	4	220	-	880		1.05	1.05	-		熊本県熊本市中央区黒屋2丁目40番1号	
学校教育教員養成課程	4	220	-	880	学士(教育学)	1.05	1.05	-	令和4	同上	
小学校教員養成課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	昭和24	同上	令和4年度より学生募集停止
中学校教員養成課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	昭和24	同上	令和4年度より学生募集停止
特別支援教育教員	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	平成19	同上	令和4年度より学生募集停止
養護教諭養成課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	昭和52	同上	令和4年度より学生募集停止
法学部	4	200	10	840		1.04	1.00	-		熊本県熊本市中央区黒屋2丁目40番1号	
法学科	4	200	-	820	学士(法学)	1.04	1.00	-	平成16	同上	
学部共通	4		3年次10	20	学士(法学)	-	-	-	平成12	同上	
理学部	4	190	-	780		1.09	1.03	-		熊本県熊本市中央区黒屋2丁目39番1号	
理学科	4	190	-	790	学士(理学)	1.09	1.03	-	平成16	同上	
医学部											
医学科	6	109	-	659	学士(医学)	1.06	1.02	令和6	昭和24	熊本県熊本市中央区本庄1丁目1番1号	収容定員変更
保健学科	4	144	-	576	学士(看護学、保健学)	1.01	0.98	-	平成15	熊本県熊本市中央区九品寺4丁目24番1号	
保健学科共通	4		3年次16	32	学士(看護学、保健学)	-	-	-	平成18	同上	
薬学部											
薬学科	6	55	-	330	学士(薬学)	1.06	1.03	-	平成18	熊本県熊本市中央区大江本町5番1号	
創薬・生命薬科学科	4	35	-	140	学士(創薬科学、生命薬科学)	1.11	1.07	-	平成18	同上	
工学部	4	473	65	2102		1.10	1.04	-		熊本県熊本市中央区黒屋2丁目39番1号	
土木建築学科	4	118	3年次10	504	学士(工学)	1.08	1.04	-	平成30	同上	
機械数理工学科	4	101	3年次10	440	学士(工学)	1.13	1.05	-	平成30	同上	
情報電気工学科	4	112	3年次20	562	学士(工学)	1.11	1.04	-	平成30	同上	
材料・応用化学科	4	122	3年次5	516	学士(工学)	1.07	1.02	-	平成30	同上	
半導体デバイス工学課程	4	20	3年次20	80	学士(工学)	1.13	1.13	-	令和6	同上	
情報融合学環	4	60	-	120	学士(情報学)	1.11	1.11	-	令和6	熊本県熊本市中央区黒屋2丁目39番1号	

(注)本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護を付けています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部/学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとに、課程認定等によりコース、専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース、専攻を設けている場合は含めません。
・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
開校に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・備考欄の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内してまいりますのでご確認ください。

5 教育研究実施組織の状況

<工学部 半導体デバイス工学課程>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授(学部長)	蓮川貞弘 <令和6年4月> 工学博士
		結晶回折学 状態図と熱力学
専	教授	青柳昌宏 <令和6年4月> 博士(工学)
		社会と企業 インターンシップ 半導体概論 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究
専	教授	伊賀崎伴彦 <令和6年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 クリエイティブデザイン基礎 日々の生活に垣間見る情報と通信
専	教授	尼崎太樹 <令和6年4月> 博士(工学)
		データサイエンス・データエンジニアリング・AI概論 デジタル電子回路 暮らしと情報・通信技術
専	教授	飯田全広 <令和6年4月> 博士(工学)
		論理回路
専	教授	伊田進太郎 <令和6年4月> 博士(工学)
		無機化学基礎
専	教授	川原顕磨呂 <令和6年4月> 博士(工学)
		流体力学Ⅰ
専	教授	公文誠 <令和6年4月> 博士(情報学)
		信号処理
専	教授	上瀬剛 <令和6年4月> 博士(工学)
		プログラミング方法論
専	教授	小林牧子 <令和6年4月> 外国の博士号(Ph. D.)
		工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 固体エレクトロニクス基礎 半導体工学実験Ⅰ 半導体工学実験Ⅱ
専	教授	佐藤幸生 <令和6年4月> 博士(科学)
		社会と企業 インターンシップ 機器分析学 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究

【令和6年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢)
		氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	蓮川貞弘 <令和6年4月> 工学博士
		結晶回折学 状態図と熱力学
基(主専)	教授	青柳昌宏 <令和6年4月> 博士(工学)
		インターンシップ 半導体概論 半導体実習 卒業研究
基(主専)	教授	伊賀崎伴彦 <令和6年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 日々の生活に垣間見る情報と通信
基(主専)	教授	飯田全広 <令和6年4月> 博士(工学)
		論理回路
基(主専)	教授	伊田進太郎 <令和6年4月> 博士(工学)
		無機化学基礎
基(主専)	教授	川原顕磨呂 <令和6年4月> 博士(工学)
		流体力学Ⅰ
基(主専)	教授	公文誠 <令和6年4月> 博士(情報学)
		信号処理
基(主専)	教授	上瀬剛 <令和6年4月> 博士(工学)
		プログラミング方法論
基(主専)	教授	小林牧子 <令和6年4月> 外国の博士号(Ph. D.)
		数学演習Ⅱ 固体エレクトロニクス基礎
基(主専)	教授	佐藤幸生 <令和6年4月> 博士(科学)
		インターンシップ 機器分析学 半導体実習 卒業研究

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢)
		氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	蓮川貞弘 <令和6年4月> 工学博士
		結晶回折学 状態図と熱力学
基(主専)	教授	青柳昌宏 <令和6年4月> 博士(工学)
		インターンシップ 半導体概論 半導体実習 卒業研究
基(主専)	教授	伊賀崎伴彦 <令和6年4月> 博士(工学)
		工学基礎実験 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 日々の生活に垣間見る情報と通信
基(主専)	教授	飯田全広 <令和6年4月> 博士(工学)
		論理回路
基(主専)	教授	伊田進太郎 <令和6年4月> 博士(工学)
		無機化学基礎
基(主専)	教授	川原顕磨呂 <令和6年4月> 博士(工学)
		流体力学Ⅰ 量かさを持続させるものづくり
基(主専)	教授	公文誠 <令和6年4月> 博士(情報学)
		信号処理
基(主専)	教授	上瀬剛 <令和6年4月> 博士(工学)
		プログラミング方法論
基(主専)	教授	小林牧子 <令和6年4月> 外国の博士号(Ph. D.)
		物理・化学Ⅱ
基(主専)	教授	佐藤幸生 <令和6年4月> 博士(科学)
		インターンシップ 機器分析学 半導体実習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高藤誠 <令和6年4月> 博士(学術)
		有機化学基礎
専	教授	常田明夫 <令和6年4月> 博士(工学)
		情報理論 アナログ電子回路
専	教授	野口祐二 <令和6年4月> 博士(工学)
		社会と企業 インターンシップ 電気電子材料 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究
専	教授	福迫武 <令和6年4月> 博士(工学)
		電磁気学Ⅱ
専	教授	藤吉孝則 <令和6年4月> 工学博士
		物理・化学Ⅱ 量子力学
専	教授	松田元秀 <令和6年4月> 工学博士
		社会と企業 インターンシップ 物性物理学基礎 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究
専	教授	松永信智 <令和6年4月> 博士(学術)
		微分方程式 暮らしと情報・通信技術
専	教授	光木文秋 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気計測 パワーエレクトロニクス
専	教授	矢野憲一 <令和6年4月> 博士(理学)
		工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	高藤誠 <令和6年4月> 博士(学術)
		有機化学基礎
基(主専)	教授	常田明夫 <令和6年4月> 博士(工学)
		情報理論 アナログ電子回路 暮らしと情報・通信技術
基(主専)	教授	野口祐二 <令和6年4月> 博士(工学)
		インターンシップ 電気電子材料 半導体実習 卒業研究 開放科目
基(主専)	教授	福迫武 <令和6年4月> 博士(工学)
		電磁気学Ⅱ
基(主専)	教授	藤吉孝則 <令和6年4月> 工学博士
		物理・化学Ⅱ 量子力学
基(主専)	教授	松田元秀 <令和6年4月> 工学博士
		インターンシップ 物性物理学基礎 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究
基(主専)	教授	松永信智 <令和6年4月> 博士(学術)
		微分方程式 暮らしと情報・通信技術
基(主専)	教授	光木文秋 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気計測 暮らしと情報・通信技術
基(主専)	教授	矢野憲一 <令和6年4月> 博士(理学)
		工学英語Ⅲ
基(主専)	教授	百瀬健 <令和6年4月> 博士(工学)
		半導体プロセスⅡ 半導体実習 卒業研究
基(主専)	教授	西本 昌彦 <令和6年4月> 工学博士
		電気回路Ⅰ

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	高藤誠 <令和6年4月> 博士(学術)
		有機化学基礎
基(主専)	教授	常田明夫 <令和6年4月> 博士(工学)
		情報理論 アナログ電子回路
基(主専)	教授	野口祐二 <令和6年4月> 博士(工学)
		インターンシップ 電気電子材料 半導体実習 卒業研究 開放科目
基(主専)	教授	福迫武 <令和6年4月> 博士(工学)
		電磁気学Ⅱ
基(主専)	教授	藤吉孝則 <令和6年4月> 工学博士
		量子力学
基(主専)	教授	松田元秀 <令和6年4月> 工学博士
		インターンシップ 物性物理学基礎 半導体実習 卒業研究
基(主専)	教授	松永信智 <令和6年4月> 博士(学術)
		微分方程式 暮らしと情報・通信技術
基(主専)	教授	光木文秋 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気計測 暮らしと情報・通信技術
基(主専)	教授	矢野憲一 <令和6年4月> 博士(理学)
		工学英語Ⅲ
基(主専)	教授	百瀬健 <令和6年4月> 博士(工学)
		半導体プロセスⅡ 半導体実習 半導体製造施設概論Ⅰ 半導体製造施設概論Ⅱ 地域における半導体産業Ⅰ 地域における半導体産業Ⅱ 卒業研究
基(主専)	教授	山本圭介 <令和7年4月> 博士(工学)
		社会と企業 【新カリキュラム】 固体エレクトロニクス基礎Ⅰ 【旧カリキュラム】 固体エレクトロニクス基礎 半導体製造施設概論Ⅰ 半導体製造施設概論Ⅱ 地域における半導体産業Ⅰ 地域における半導体産業Ⅱ 半導体実習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	久我守弘 <令和6年4月> 工学博士 コンピュータシステム論
専	准教授	小糸康志 <令和6年4月> 博士(工学) 伝熱工学
専	准教授	嵯峨智 <令和6年4月> 博士(情報理工学) フーリエ解析
専	准教授	田中茂 <令和6年4月> 博士(工学) 安全工学
専	准教授	永沼伸顕 <令和6年4月> 博士(理学) ベクトル解析
専	准教授	浪平隆男 <令和6年4月> 博士(工学) 物理・化学Ⅰ
専	准教授	橋新剛 <令和6年4月> 博士(工学) 電子材料工学 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究
専	准教授	松田光弘 <令和6年4月> 博士(工学) 固体内の拡散
専	准教授	宗像瑞恵 <令和6年4月> 博士(工学) 流体力学Ⅱ 流体機械 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究
専	准教授	谷田部然治 <令和6年4月> 博士(農学) 電磁気学Ⅰ 半導体プロセスⅠ 半導体実習 産学連携PBL 卒業研究
専	准教授	山口佳宏 <令和6年4月> 博士(薬学) 化学物質管理学
専	准教授	横井裕之 <令和6年4月> 工学博士 物性物理学 物理学入門
専	准教授	吉本惣一郎 <令和6年4月> 博士(工学) 電気化学 ものづくりの科学と技術

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	久我守弘 <令和6年4月> 工学博士 コンピュータシステム論
基(主専)	准教授	小糸康志 <令和6年4月> 博士(工学) 伝熱工学
基(主専)	准教授	嵯峨智 <令和6年4月> 博士(情報理工学) フーリエ解析
基(主専)	准教授	田中茂 <令和6年4月> 博士(工学) 安全工学
基(主専)	准教授	永沼伸顕 <令和6年4月> 博士(理学) ベクトル解析
基(主専)	准教授	浪平隆男 <令和6年4月> 博士(工学) 物理・化学Ⅰ
基(主専)	准教授	橋新剛 <令和6年4月> 博士(工学) 社会と企業 電子材料工学 半導体実習 卒業研究
基(主専)	准教授	松田光弘 <令和6年4月> 博士(工学) 固体内の拡散
基(主専)	准教授	宗像瑞恵 <令和6年4月> 博士(工学) 流体力学Ⅱ 半導体実習 卒業研究
基(主専)	准教授	谷田部然治 <令和6年4月> 博士(農学) 半導体プロセスⅠ 半導体実習 卒業研究
基(主専)	准教授	山口佳宏 <令和6年4月> 博士(薬学) 化学物質管理学
基(主専)	准教授	横井裕之 <令和6年4月> 工学博士 物性物理学 物理学入門
基(主専)	准教授	吉本惣一郎 <令和6年4月> 博士(工学) 電気化学 ものづくりの科学と技術

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	久我守弘 <令和6年4月> 工学博士 コンピュータシステム論
基(主専)	准教授	嵯峨智 <令和6年4月> 博士(情報理工学) フーリエ解析
基(主専)	准教授	浪平隆男 <令和6年4月> 博士(工学) 物理・化学Ⅰ 電気回路演習Ⅰ
基(主専)	准教授	橋新剛 <令和6年4月> 博士(工学) 電子材料工学 半導体実習 卒業研究
基(主専)	准教授	松田光弘 <令和6年4月> 博士(工学) 固体内の拡散
基(主専)	准教授	宗像瑞恵 <令和6年4月> 博士(工学) 流体力学Ⅱ 半導体実習 卒業研究
基(主専)	准教授	谷田部然治 <令和6年4月> 博士(農学) 半導体プロセスⅠ 半導体実習 数学連携PBL 卒業研究
基(主専)	准教授	山口佳宏 <令和6年4月> 博士(薬学) 化学物質管理学
基(主専)	准教授	横井裕之 <令和6年4月> 工学博士 物性物理学 物理学入門
基(主専)	准教授	吉本惣一郎 <令和6年4月> 博士(工学) 電気化学 ものづくりの科学と技術
基(主専)	准教授	久世竜司 <令和6年4月> 博士(工学) 電磁気学Ⅰ 半導体工学実験Ⅰ 半導体工学実験Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	稲田シュンコアルバーノ <令和6年4月> 博士(工学)
		数学演習Ⅱ 論理回路演習
専	助教	木山真人 <令和6年4月> 博士(情報工学)
		プログラミング演習
専	助教	久世竜司 <令和6年4月> 博士(工学)
		電磁気学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ
専	助教	田邊将之 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気回路演習Ⅰ
専	助教	MENDONCADOSSANTOSISRAEL <令和6年4月> 博士(工学)
		数学演習Ⅰ
兼任	教授	松瀬憲司 <令和6年4月> 文学修士
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼任	教授	HANSENKELLYJEAN <令和6年4月> PhD(アメリカ)
		英語A-1

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	吉川 浩行 <令和6年4月> 博士(工学)
		流体機械
基(主専)	准教授	大淵 慶史 <令和6年4月> 博士(工学)
		クリエイティブデザイン基礎
基(主専)	准教授	西山 勝彦 <令和6年4月> 工学博士
		電気化学
基(主専)	准教授	長名 保範 <令和6年4月> 博士(工学)
		デジタル電子回路
基(主専)	助教	木山真人 <令和6年4月> 博士(情報工学)
		論理回路演習
基(主専)	助教	久世竜司 <令和6年4月> 博士(工学)
		電磁気学Ⅰ 半導体工学実験Ⅰ 半導体工学実験Ⅱ
基(主専)	助教	田邊将之 <令和6年4月> 博士(工学)
		電気回路演習Ⅰ
基(主専)	助教	MENDONCADOSSANTOSISRAEL <令和6年4月> 博士(工学)
		プログラミング演習
基(主専)	助教	佐野 誠 <令和6年4月> 博士(工学)
		電磁気学演習Ⅰ
基(主専)	助教	寺澤 有果葉 <令和6年4月> 博士(理学)
		電磁気学演習Ⅱ
その他	教授	松瀬憲司 <令和6年4月> 文学修士
		英語B-1 英語B-2 英語
その他	教授	HANSENKELLYJEAN <令和6年4月> PhD(アメリカ)
		英語A-1 英語

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	吉川 浩行 <令和6年4月> 博士(工学)
		流体機械
基(主専)	准教授	大淵 慶史 <令和6年4月> 博士(工学)
		クリエイティブデザイン基礎
基(主専)	准教授	西山 勝彦 <令和6年4月> 工学博士
		電気化学
基(主専)	准教授	長名 保範 <令和6年4月> 博士(工学)
		デジタル電子回路
基(主専)	准教授	安並一浩 <令和7年4月> 博士(工学)
		電気回路Ⅰ
基(主専)	助教	木山真人 <令和6年4月> 博士(情報工学)
		論理回路演習
基(主専)	助教	MENDONCADOSSANTOSISRAEL <令和6年4月> 博士(工学)
		プログラミング演習
基(主専)	助教	寺澤 有果葉 <令和6年4月> 博士(理学)
		電磁気学演習Ⅱ
基(主専)	助教	中前有香子 <令和7年4月> 修士(工学)
		数学演習Ⅱ
基(主専)	助教	THAN NU NU SAN <令和7年4月> 博士(工学)
		電気回路演習Ⅰ
その他	教授	松瀬憲司 <令和6年4月> 文学修士
		英語B-1 英語B-2 英語
その他	教授	HANSENKELLYJEAN <令和6年4月> PhD(アメリカ)
		英語A-1 英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ISEMONGERIAN <令和6年4月> MA (南アフリカ)
		英語A-1
兼任	教授	島谷浩 <令和6年4月> 文学修士(アメリカ)
		英語A-2
兼任	教授	村里泰昭 <令和6年4月> 教育学修士
		英語A-2 英語B-2 英語e
兼任	教授	齋藤靖 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語 1-1
兼任	教授	折田充 <令和6年4月> PhD Swansea University, UK
		英語A-2 英語B-2
兼任	教授	平野順也 <令和6年4月> MA (学術修士) (アメリカ)
		英語A-2 英語B-2
兼任	教授	鹿嶋恵 <令和6年4月> 博士(文学)
		日本語A-1 日本語A-2 日本語C-1 日本語C-2 日本語II-2 日本語III-2 日本語IV-2
兼任	教授	BAUERTobiasAndreas <令和6年4月> MA (ドイツ)
		ドイツ語II-1 ドイツ語II-2
兼任	教授	MichelSAGAZ <令和6年4月> 博士(言語科学)
		フランス語I-1 フランス語I-2 フランス語III-2
兼任	教授	劉(杉谷)静華 <令和6年4月> 教育学修士
		中国語II-1 中国語II-2
兼任	教授	竹内裕 <令和6年4月> 修士(学術)
		ヘブライ語I-1 ヘブライ語I-2
兼任	教授	戸田真志 <令和6年4月> 博士(工学)
		ICTリテラシー DSリテラシー
兼任	教授	貝瀬秀裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		数学の世界 微積分II
兼任	教授	阿部健 <令和6年4月> 博士(理学)
		数学の世界 線形代数I 線形代数II

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ISEMONGERIAN <令和6年4月> MA (南アフリカ)
		英語A-1
その他	教授	島谷浩 <令和6年4月> 文学修士(アメリカ)
		英語A-2 英語e
その他	教授	村里泰昭 <令和6年4月> 教育学修士
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語e
その他	教授	齋藤靖 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語e 英語 1-1
その他	教授	平野順也 <令和6年4月> MA (学術修士) (アメリカ)
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語e
その他	教授	鹿嶋恵 <令和6年4月> 博士(文学)
		日本語C-1 日本語C-2
その他	教授	BAUERTobiasAndreas <令和6年4月> MA (ドイツ)
		ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2
その他	教授	MichelSAGAZ <令和6年4月> 博士(言語科学)
		フランス語I-1 フランス語I-2 フランス語III-2
その他	教授	劉(杉谷)静華 <令和6年4月> 教育学修士
		中国語I-1 中国語I-2 中国語II-1 中国語II-2
その他	教授	竹内裕 <令和6年4月> 修士(学術)
		ヘブライ語I-1 ヘブライ語I-2
その他	教授	戸田真志 <令和6年4月> 博士(工学)
		ICTリテラシー DSリテラシー
その他	教授	貝瀬秀裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		数学の世界 微積分II
その他	教授	阿部健 <令和6年4月> 博士(理学)
		数学の世界 線形代数I 線形代数II

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	ISEMONGERIAN <令和6年4月> MA (南アフリカ)
		英語A-1
その他	教授	島谷浩 <令和6年4月> 文学修士(アメリカ)
		英語A-2 英語e
その他	教授	村里泰昭 <令和6年4月> 教育学修士
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語e
その他	教授	齋藤靖 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語e 英語 1-1
その他	教授	平野順也 <令和6年4月> MA (学術修士) (アメリカ)
		英語A-2 英語B-2 英語e
その他	教授	鹿嶋恵 <令和6年4月> 博士(文学)
		日本語C-1 日本語C-2
その他	教授	BAUERTobiasAndreas <令和6年4月> MA (ドイツ)
		ドイツ語II-2
その他	教授	MichelSAGAZ <令和6年4月> 博士(言語科学)
		フランス語I-1 フランス語I-2 フランス語III-2
その他	教授	劉(杉谷)静華 <令和6年4月> 教育学修士
その他	教授	竹内裕 <令和6年4月> 修士(学術)
		ヘブライ語I-1 ヘブライ語I-2
その他	教授	戸田真志 <令和6年4月> 博士(工学)
		ICTリテラシー DSリテラシー
その他	教授	貝瀬秀裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		数学の世界 微積分II
その他	教授	阿部健 <令和6年4月> 博士(理学)
		数学の世界 線形代数I 線形代数II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	安仁屋勝 <令和6年4月> 博士(学術)
		物理学入門
兼任	教授	高橋慶太郎 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門 物理学の世界
兼任	教授	市川聡夫 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
兼任	教授	松田真生 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養の化学
兼任	教授	速水真也 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養の化学
兼任	教授	嶋永元裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
兼任	教授	北野健 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
兼任	教授	榎垣匠 <令和6年4月> 博士(生命科学)
		生物の世界
兼任	教授	相田光宏 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界 最先端の生命科学
兼任	教授	宮縁育夫 <令和6年4月> 理学博士
		持続可能な都市と地域づくり 地球環境科学の最前線
兼任	教授	鳥居修一 <令和6年4月> 工学博士
		豊かさを持続させるものづくり Introduction to Science and Technology I
兼任	教授	外本和幸 <令和6年4月> 工学博士
		豊かさを持続させるものづくり
兼任	教授	佐久川貴志 <令和6年4月> 博士(工学)
		日々の生活に垣間見る情報と通信
兼任	教授	八幡英幸 <令和6年4月> 博士(文学)
		倫理学入門
兼任	教授	田中朋弘 <令和6年4月> 博士(文学)
		倫理学入門

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	安仁屋勝 <令和6年4月> 博士(学術)
		物理学入門
その他	教授	高橋慶太郎 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	教授	市川聡夫 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	教授	松田真生 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養の化学
その他	教授	速水真也 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養の化学
その他	教授	嶋永元裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
その他	教授	北野健 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
その他	教授	榎垣匠 <令和6年4月> 博士(生命科学)
		生物の世界 最先端の生命科学
その他	教授	相田光宏 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界 最先端の生命科学
その他	教授	宮縁育夫 <令和6年4月> 理学博士
		持続可能な都市と地域づくり 地球環境科学の最前線
その他	教授	鳥居修一 <令和6年4月> 工学博士
		豊かさを持続させるものづくり Introduction to Science and Technology I
その他	教授	外本和幸 <令和6年4月> 工学博士
		豊かさを持続させるものづくり
その他	教授	佐久川貴志 <令和6年4月> 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス 日々の生活に垣間見る情報と通信
その他	教授	八幡英幸 <令和6年4月> 博士(文学)
		倫理学入門
その他	教授	田中朋弘 <令和6年4月> 博士(文学)
		倫理学入門

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	高橋慶太郎 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	教授	市川聡夫 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	教授	松田真生 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養の化学
その他	教授	速水真也 <令和6年4月> 博士(理学)
		教養の化学
その他	教授	嶋永元裕 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
その他	教授	北野健 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
その他	教授	榎垣匠 <令和6年4月> 博士(生命科学)
		生物の世界 最先端の生命科学
その他	教授	相田光宏 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界 最先端の生命科学
その他	教授	宮縁育夫 <令和6年4月> 理学博士
		持続可能な都市と地域づくり 地球環境科学の最前線
その他	教授	佐久川貴志 <令和6年4月> 博士(工学)
		パワーエレクトロニクス 日々の生活に垣間見る情報と通信
その他	教授	田中朋弘 <令和6年4月> 博士(文学)
		倫理学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 教授	藤中隆久 <令和6年4月> 修士(教育学)	藤中隆久
		こころの科学
兼任 教授	兼武彦 <令和6年4月> 博士(文学)	兼武彦
		文学の諸相
兼任 教授	伊藤正彦 <令和6年4月> 博士(文学)	伊藤正彦
		地域の世界史
兼任 教授	稲葉継陽 <令和6年4月> 博士(文学)	稲葉継陽
		日本社会の歴史
兼任 教授	岡本友子 <令和6年4月> 修士(法学)	岡本友子
		法学の基礎 学際科目
兼任 教授	牧野厚史 <令和6年4月> 博士(社会学)	牧野厚史
		最前線の社会文化研究
兼任 教授	シンジルト <令和6年4月> 博士(社会学)	シンジルト
		最前線の社会文化研究
兼任 教授	山下裕作 <令和6年4月> 博士(文学)	山下裕作
		最前線の社会文化研究
兼任 教授	松浦雄介 <令和6年4月> 博士(文学)	松浦雄介
		最前線の社会文化研究
兼任 教授	矢原隆行 <令和6年4月> 修士(文学)	矢原隆行
		最前線の社会文化研究
兼任 教授	中川輝彦 <令和6年4月> 修士(人間科学)	中川輝彦
		現代社会の解読
兼任 教授	鹿嶋洋 <令和6年4月> 博士(理学)	鹿嶋洋
		自然と人間の地理学
兼任 教授	宮崎誓 <令和6年4月> 博士(理学)	宮崎誓
		数学と文化
兼任 教授	島田秀昭 <令和6年4月> 薬学博士	島田秀昭
		暮らしと化学
兼任 教授	大平慎一 <令和6年4月> 博士(理学)	大平慎一
		暮らしと化学 化学と環境
兼任 教授	入江亮 <令和6年4月> 博士(理学)	入江亮
		暮らしと化学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 教授	藤中隆久 <令和6年4月> 修士(教育学)	藤中隆久
		こころの科学
その他 教授	兼武彦 <令和6年4月> 博士(文学)	兼武彦
		文学の諸相
その他 教授	伊藤正彦 <令和6年4月> 博士(文学)	伊藤正彦
		地域の世界史
その他 教授	稲葉継陽 <令和6年4月> 博士(文学)	稲葉継陽
		日本社会の歴史
その他 教授	岡本友子 <令和6年4月> 修士(法学)	岡本友子
		学際科目
その他 教授	牧野厚史 <令和6年4月> 博士(社会学)	牧野厚史
		最前線の社会文化研究
その他 教授	シンジルト <令和6年4月> 博士(社会学)	シンジルト
		最前線の社会文化研究
その他 教授	山下裕作 <令和6年4月> 博士(文学)	山下裕作
		最前線の社会文化研究
その他 教授	松浦雄介 <令和6年4月> 博士(文学)	松浦雄介
		最前線の社会文化研究
その他 教授	矢原隆行 <令和6年4月> 修士(文学)	矢原隆行
		最前線の社会文化研究
その他 教授	中川輝彦 <令和6年4月> 修士(人間科学)	中川輝彦
		現代社会の解読
その他 教授	鹿嶋洋 <令和6年4月> 博士(理学)	鹿嶋洋
		自然と人間の地理学
その他 教授	宮崎誓 <令和6年4月> 博士(理学)	宮崎誓
		数学と文化
その他 教授	島田秀昭 <令和6年4月> 薬学博士	島田秀昭
		暮らしと化学
その他 教授	大平慎一 <令和6年4月> 博士(理学)	大平慎一
		暮らしと化学 化学と環境
その他 教授	入江亮 <令和6年4月> 博士(理学)	入江亮
		暮らしと化学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 教授	藤中隆久 <令和6年4月> 修士(教育学)	藤中隆久
		こころの科学
その他 教授	兼武彦 <令和6年4月> 博士(文学)	兼武彦
		中国語 I-1 中国語 I-2
その他 教授	伊藤正彦 <令和6年4月> 博士(文学)	伊藤正彦
		地域の世界史
その他 教授	稲葉継陽 <令和6年4月> 博士(文学)	稲葉継陽
		日本社会の歴史
その他 教授	岡本友子 <令和6年4月> 修士(法学)	岡本友子
		学際科目
その他 教授	牧野厚史 <令和6年4月> 博士(社会学)	牧野厚史
		最前線の社会文化研究
その他 教授	シンジルト <令和6年4月> 博士(社会学)	シンジルト
		最前線の社会文化研究
その他 教授	山下裕作 <令和6年4月> 博士(文学)	山下裕作
		最前線の社会文化研究
その他 教授	松浦雄介 <令和6年4月> 博士(文学)	松浦雄介
		最前線の社会文化研究
その他 教授	矢原隆行 <令和6年4月> 修士(文学)	矢原隆行
		最前線の社会文化研究
その他 教授	中川輝彦 <令和6年4月> 修士(人間科学)	中川輝彦
		現代社会の解読
その他 教授	鹿嶋洋 <令和6年4月> 博士(理学)	鹿嶋洋
		自然と人間の地理学
その他 教授	宮崎誓 <令和6年4月> 博士(理学)	宮崎誓
		数学と文化
その他 教授	島田秀昭 <令和6年4月> 薬学博士	島田秀昭
		暮らしと化学
その他 教授	大平慎一 <令和6年4月> 博士(理学)	大平慎一
		暮らしと化学 化学と環境
その他 教授	入江亮 <令和6年4月> 博士(理学)	入江亮
		暮らしと化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 教授	戸田敬	<令和6年4月> 博士(理学)
		化学と環境
兼任 教授	田邊力	<令和6年4月> 博士(理学)
		最先端の生命科学
兼任 教授	鈴伸也	<令和6年4月> 博士(医学)
		最先端の生命科学
兼任 教授	小松俊文	<令和6年4月> 博士(理学)
		地球環境科学の最前線
兼任 教授	本間里見	<令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
兼任 教授	大西康伸	<令和6年4月> 博士(学術)
		地域づくりと科学技術
兼任 教授	尾上幸造	<令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
兼任 教授	丸茂康男	<令和6年4月> 工学博士
		ものづくりの科学と技術
兼任 教授	新留琢郎	<令和6年4月> 博士(理学)
		ものづくりの科学と技術
兼任 教授	藤原和人	<令和6年4月> 学術博士
		ものづくりの科学と技術
兼任 教授	安藤新二	<令和6年4月> 学術博士
		ものづくりの科学と技術 開放科目
兼任 教授	押海裕之	<令和6年4月> 博士(理学)
		病気の医科学
兼任 教授	山縣和也	<令和6年4月> 博士(医学)
		病気の医科学
兼任 教授	日比泰造	<令和6年4月> 博士(医学)
		臨床医学の最前線
兼任 教授	竹林美	<令和6年4月> 博士(医学)
		臨床医学の最前線
兼任 教授	青石(長谷)恵子	<令和6年4月> 博士(看護学)
		心身の健康と看護

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 教授	戸田敬	<令和6年4月> 博士(理学)
		化学と環境
その他 教授	田邊力	<令和6年4月> 博士(理学)
		最先端の生命科学
その他 教授	鈴伸也	<令和6年4月> 博士(医学)
		最先端の生命科学
その他 教授	小松俊文	<令和6年4月> 博士(理学)
		地球環境科学の最前線
その他 教授	本間里見	<令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
その他 教授	大西康伸	<令和6年4月> 博士(学術)
		地域づくりと科学技術
その他 教授	丸茂康男	<令和6年4月> 工学博士
		ものづくりの科学と技術
その他 教授	新留琢郎	<令和6年4月> 博士(理学)
		ものづくりの科学と技術
その他 教授	藤原和人	<令和6年4月> 学術博士
		ものづくりの科学と技術
その他 教授	安藤新二	<令和6年4月> 学術博士
		ものづくりの科学と技術 開放科目
その他 教授	押海裕之	<令和6年4月> 博士(理学)
		病気の医科学
その他 教授	山縣和也	<令和6年4月> 博士(医学)
		病気の医科学
その他 教授	日比泰造	<令和6年4月> 博士(医学)
		臨床医学の最前線
その他 教授	竹林美	<令和6年4月> 博士(医学)
		臨床医学の最前線
その他 教授	青石(長谷)恵子	<令和6年4月> 博士(看護学)
		心身の健康と看護

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 教授	戸田敬	<令和6年4月> 博士(理学)
		化学と環境
その他 教授	田邊力	<令和6年4月> 博士(理学)
		最先端の生命科学
その他 教授	鈴伸也	<令和6年4月> 博士(医学)
		最先端の生命科学
その他 教授	小松俊文	<令和6年4月> 博士(理学)
		地球環境科学の最前線
その他 教授	本間里見	<令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
その他 教授	大西康伸	<令和6年4月> 博士(学術)
		地域づくりと科学技術
その他 教授	尾上幸造	<令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
その他 教授	丸茂康男	<令和6年4月> 工学博士
		ものづくりの科学と技術
その他 教授	新留琢郎	<令和6年4月> 博士(理学)
		ものづくりの科学と技術
その他 教授	藤原和人	<令和6年4月> 学術博士
		ものづくりの科学と技術
その他 教授	安藤新二	<令和6年4月> 学術博士
		ものづくりの科学と技術 開放科目
その他 教授	押海裕之	<令和6年4月> 博士(理学)
		病気の医科学
その他 教授	山縣和也	<令和6年4月> 博士(医学)
		病気の医科学
その他 教授	日比泰造	<令和6年4月> 博士(医学)
		臨床医学の最前線
その他 教授	竹林美	<令和6年4月> 博士(医学)
		臨床医学の最前線
その他 教授	青石(長谷)恵子	<令和6年4月> 博士(看護学)
		心身の健康と看護

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 教授	大坪和明 <令和6年4月> 博士(薬学)	現代医療と生命科学
		現代医療と生命科学
兼任 教授	杉本幸彦 <令和6年4月> 博士(薬学)	薬科学入門
		薬科学入門
兼任 教授	中島誠 <令和6年4月> 薬学博士	薬科学入門
		薬科学入門
兼任 教授	三隅将吾 <令和6年4月> 博士(薬学)	現代社会と薬学
		現代社会と薬学
兼任 教授	中山玄三 <令和6年4月> 教育学修士	現代教育について考える
		現代教育について考える
兼任 教授	古田弘子 <令和6年4月> 博士(心身障害学)	現代教育について考える 開放科目
		現代教育について考える
兼任 教授	宮瀬美津子 <令和6年4月> 教育学修士	現代教育について考える
		現代教育について考える
兼任 教授	山城千秋 <令和6年4月> 博士(教育学)	現代教育について考える
		現代教育について考える
兼任 教授	寺本渉 <令和6年4月> 博士(学術)	心理学の探求
		心理学の探求
兼任 教授	松永拓己 <令和6年4月> 芸術学修士	芸術への招待 キャリア科目
		芸術への招待 キャリア科目
兼任 教授	中尾健一郎 <令和6年4月> 博士(文学)	現代と文学
		現代と文学
兼任 教授	新井英永 <令和6年4月> 博士(文学)	現代世界の形成と課題
		現代世界の形成と課題
兼任 教授	三沢純 <令和6年4月> 文学修士	最先端の法学 日本社会の歴史 現代世界の形成と課題
		最先端の法学 日本社会の歴史
兼任 教授	外川健一 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済 現代経済問題の諸相
		現代社会と経済 現代経済問題の諸相
兼任 教授	吉岡英美 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済
		現代社会と経済
兼任 教授	池田康弘 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済
		現代社会と経済

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 教授	大坪和明 <令和6年4月> 博士(薬学)	現代医療と生命科学
		現代医療と生命科学
その他 教授	杉本幸彦 <令和6年4月> 博士(薬学)	薬科学入門
		薬科学入門
その他 教授	中島誠 <令和6年4月> 薬学博士	薬科学入門
		薬科学入門
その他 教授	三隅将吾 <令和6年4月> 博士(薬学)	現代社会と薬学
		現代社会と薬学
その他 教授	中山玄三 <令和6年4月> 教育学修士	現代教育について考える
		現代教育について考える
その他 教授	寺本渉 <令和6年4月> 博士(学術)	心理学の探求
		心理学の探求
その他 教授	松永拓己 <令和6年4月> 芸術学修士	芸術への招待 キャリア科目
		芸術への招待 キャリア科目
その他 教授	中尾健一郎 <令和6年4月> 博士(文学)	現代と文学
		現代と文学
その他 教授	新井英永 <令和6年4月> 博士(文学)	現代世界の形成と課題
		現代世界の形成と課題
その他 教授	三沢純 <令和6年4月> 文学修士	最先端の法学 日本社会の歴史 現代世界の形成と課題
		最先端の法学 日本社会の歴史
その他 教授	外川健一 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済 現代経済問題の諸相
		現代社会と経済 現代経済問題の諸相
その他 教授	池田康弘 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済
		現代社会と経済

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 教授	大坪和明 <令和6年4月> 博士(薬学)	現代医療と生命科学
		現代医療と生命科学
その他 教授	杉本幸彦 <令和6年4月> 博士(薬学)	薬科学入門
		薬科学入門
その他 教授	三隅将吾 <令和6年4月> 博士(薬学)	現代社会と薬学
		現代社会と薬学
その他 教授	寺本渉 <令和6年4月> 博士(学術)	心理学の探求
		心理学の探求
その他 教授	松永拓己 <令和6年4月> 芸術学修士	芸術への招待 キャリア科目
		芸術への招待 キャリア科目
その他 教授	中尾健一郎 <令和6年4月> 博士(文学)	現代と文学
		現代と文学
その他 教授	新井英永 <令和6年4月> 博士(文学)	現代世界の形成と課題
		現代世界の形成と課題
その他 教授	三沢純 <令和6年4月> 文学修士	最先端の法学 日本社会の歴史
		最先端の法学 日本社会の歴史
その他 教授	外川健一 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済 現代経済問題の諸相
		現代社会と経済 現代経済問題の諸相
その他 教授	吉岡英美 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済
		現代社会と経済
その他 教授	池田康弘 <令和6年4月> 博士(経済学)	現代社会と経済
		現代社会と経済

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大澤博明 <令和6年4月> 修士(法学)
		現代の政治
兼任	教授	QUITAINARMANDOTIBIGIN <令和6年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science and Technology I Introduction to Science and Technology II Socio-Cultural Studies Area Studies
兼任	教授	岸田光代 <令和6年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science and Technology I
兼任	教授	KOIKEURSULAELENA <令和6年4月> PhD(スイス)
		Socio-Cultural Studies World History Area Studies Global Career Development
兼任	教授	園田隆則 <令和6年4月> Master of Law (U.S.A)
		Global Career Development
兼任	教授	藤瀬泰司 <令和6年4月> 博士(教育学)
		キャリア科目
兼任	教授	八幡彩子 <令和6年4月> 博士(学術)
		キャリア科目
兼任	教授	金岡省吾 <令和6年4月> 博士(工学)
		キャリア科目
兼任	教授	前田ひとみ <令和6年4月> 博士(医学)
		キャリア科目
兼任	教授	中西義孝 <令和6年4月> 博士(工学)
		開放科目
兼任	教授	竹内裕希子 <令和6年4月> 博士(理学)
		開放科目
兼任	教授	入江徹美 <令和6年4月> 薬学博士
		開放科目
兼任	教授	井福裕俊 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
兼任	教授	大石康晴 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	大澤博明 <令和6年4月> 修士(法学)
		現代の政治
その他	教授	QUITAINARMANDOTIBIGIN <令和6年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science and Technology I Introduction to Science and Technology II Socio-Cultural Studies Academic Foundations Area Studies
その他	教授	岸田光代 <令和6年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science and Technology I
その他	教授	KOIKEURSULAELENA <令和6年4月> PhD(スイス)
		Socio-Cultural Studies World History Academic Foundations Area Studies Global Career Development
その他	教授	園田隆則 <令和6年4月> Master of Law (U.S.A)
		Area Studies Global Career Development
その他	教授	藤瀬泰司 <令和6年4月> 博士(教育学)
		キャリア科目
その他	教授	八幡彩子 <令和6年4月> 博士(学術)
		キャリア科目
その他	教授	金岡省吾 <令和6年4月> 博士(工学)
		キャリア科目
その他	教授	前田ひとみ <令和6年4月> 博士(医学)
		キャリア科目
その他	教授	中西義孝 <令和6年4月> 博士(工学)
		開放科目
その他	教授	竹内裕希子 <令和6年4月> 博士(理学)
		地域づくりと科学技術 開放科目
その他	教授	入江徹美 <令和6年4月> 薬学博士
		開放科目
その他	教授	井福裕俊 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
その他	教授	大石康晴 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	大澤博明 <令和6年4月> 修士(法学)
		現代の政治
その他	教授	QUITAINARMANDOTIBIGIN <令和6年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science and Technology I Introduction to Science and Technology II Socio-Cultural Studies Academic Foundations Area Studies
その他	教授	岸田光代 <令和6年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science and Technology I
その他	教授	KOIKEURSULAELENA <令和6年4月> PhD(スイス)
		Socio-Cultural Studies World History Academic Foundations Area Studies Global Career Development
その他	教授	園田隆則 <令和6年4月> Master of Law (U.S.A)
その他	教授	藤瀬泰司 <令和6年4月> 博士(教育学)
		キャリア科目
その他	教授	八幡彩子 <令和6年4月> 博士(学術)
		キャリア科目
その他	教授	金岡省吾 <令和6年4月> 博士(工学)
		キャリア科目
その他	教授	前田ひとみ <令和6年4月> 博士(医学)
		キャリア科目
その他	教授	中西義孝 <令和6年4月> 博士(工学)
		風かさを持続させるものづくり 開放科目
その他	教授	竹内裕希子 <令和6年4月> 博士(理学)
		地域づくりと科学技術
その他	教授	入江徹美 <令和6年4月> 薬学博士
		開放科目
その他	教授	井福裕俊 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
その他	教授	大石康晴 <令和6年4月> 博士(医学)
		体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	坂下玲子 <令和6年4月> 博士(教育学)	その他	教授	坂下玲子 <令和6年4月> 博士(教育学)			
		体育・スポーツ科学(a)			体育・スポーツ科学(a)			
		体育・スポーツ科学(b)			体育・スポーツ科学(b)			
兼任	教授	中内哲 <令和6年4月> 修士(法学)				その他	教授	中内哲 <令和6年4月> 修士(法学)
		暮らしの中の憲法						キャリア科目 暮らしの中の憲法
兼任	教授	鷺見直哉 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	鷺見直哉 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	鷺見直哉 <令和6年4月> 博士(理学)
		微積分Ⅰ			線形代数Ⅱ			線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	教授	中川泰宏 <令和6年4月> 博士(理学)						
		微積分Ⅰ						
		微積分Ⅱ						
兼任	教授	金大弘 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	金大弘 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	金大弘 <令和6年4月> 博士(理学)
		微積分Ⅰ			微積分Ⅰ			微積分Ⅰ
		微積分Ⅱ			微積分Ⅱ			微積分Ⅱ
兼任	教授	千吉良直紀 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	千吉良直紀 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	千吉良直紀 <令和6年4月> 博士(理学)
		線形代数Ⅰ			線形代数Ⅰ			線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ			線形代数Ⅱ			線形代数Ⅱ
兼任	教授	城本啓介 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	城本啓介 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	教授	城本啓介 <令和6年4月> 博士(理学)
		線形代数Ⅰ			線形代数Ⅰ			線形代数Ⅰ
		線形代数Ⅱ			線形代数Ⅱ			線形代数Ⅱ
兼任	教授	魚住弘久 <令和6年4月> 博士(法学)				その他	教授	魚住弘久 <令和6年4月> 博士(法学)
		現代の政治						現代政治の諸相
兼任	教授	茂木俊伸 <令和6年4月> 博士(言語学)	その他	教授	茂木俊伸 <令和6年4月> 博士(言語学)	その他	教授	茂木俊伸 <令和6年4月> 博士(言語学)
		現代と言語			現代と言語			現代と言語
			その他	教授	武蔵康雄 <令和6年4月> 博士(学術)	その他	教授	武蔵康雄 <令和6年4月> 博士(学術)
					IGTリテラシー			IGTリテラシー
					DSリテラシー			DSリテラシー
			その他	教授	中野 裕司 <令和6年4月> 理学博士	その他	教授	中野 裕司 <令和6年4月> 理学博士
					IGTリテラシー			IGTリテラシー
					DSリテラシー			DSリテラシー
			その他	教授	杉谷 賢一 <令和6年4月> 工学博士			
					IGTリテラシー			
					DSリテラシー			
			その他	教授	廣田 勝彦 <令和6年4月> 教育学修士			
					現代社会の解読			
			その他	教授	坂元 昌樹 <令和6年4月> 博士(文学)	その他	教授	坂元 昌樹 <令和6年4月> 博士(文学)
					文学の諸相			文学の諸相
			その他	教授	小畑 弘己 <令和6年4月> 博士(文学)			
					モノが語る歴史			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
				その他 教授	齊藤 寿仁 <令和6年4月> 博士(農学)		その他 教授	齊藤 寿仁 <令和6年4月> 博士(農学)
					生物の世界			生物の世界
				その他 教授	渡邊 高志 <令和6年4月> 博士(農学)			
					現代社会と農学			
				その他 教授	副島 麗子 <令和6年4月> 博士(理学)		その他 教授	副島 麗子 <令和6年4月> 博士(理学)
					最先端の生命科学			最先端の生命科学
				その他 教授	林 一郎 <令和6年4月> 法学修士		その他 教授	林 一郎 <令和6年4月> 法学修士
					法学の基礎			法学の基礎 学際科目
				その他 教授	澤 進一郎 <令和6年4月> 博士(理学)		その他 教授	澤 進一郎 <令和6年4月> 博士(理学)
					生物の世界			生物の世界
				その他 教授	三沢 正史 <令和6年4月> 理学博士		その他 教授	三沢 正史 <令和6年4月> 理学博士
					微分積分 I			微分積分 I
					微分積分 II			微分積分 II
				その他 教授	多田 光宏 <令和6年4月> 博士(文学)		その他 教授	多田 光宏 <令和6年4月> 博士(文学)
					現代社会の解説			現代社会の解説
				その他 教授	井川 和重 <令和6年4月> 工学博士		その他 教授	井川 和重 <令和6年4月> 工学博士
					暮らしと化学			暮らしと化学
				その他 教授	宇佐川 敏 <令和6年4月> 工学博士			
					暮らしと情報・通信技術			
				その他 教授	尾池 雄一 <令和6年4月> 博士(医学)			
					病気の医科学			
				その他 教授	三浦 恭子 <令和6年4月> 博士(医学)			
					病気の医科学			
				その他 教授	近藤 英治 <令和6年4月> 博士(医学)			
					臨床医学の最前線			
				その他 教授	吉田 素文 <令和6年4月> 博士(医学)		その他 教授	吉田 素文 <令和6年4月> 博士(医学)
					現代社会と医学			現代社会と医学
				その他 教授	水牧 仁一朗 <令和6年4月> 博士(工学)			
					物理学入門			
				その他 教授	磯部 博志 <令和6年4月> 博士(理学)		その他 教授	磯部 博志 <令和6年4月> 博士(理学)
					地球環境の現状と人類			地球環境の現状と人類
				その他 教授	児玉 望 <令和6年4月> 修士(文学)			
					言語の諸相			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	井原健 <令和6年4月> 教育学修士
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼任	准教授	松岡浩史 <令和6年4月> 修士(イギリス文学)
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 現代と文学
兼任	准教授	西川里織 <令和6年4月> Doctor of Philosophy (スウェーデン)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼任	准教授	永尾悟 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-2
兼任	准教授	岡崎伸一 <令和6年4月> 修士(英語コミュニケーション)
		英語A-2 英語B-1
兼任	准教授	松本(鶴)知子 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼任	准教授	富村憲貴 <令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-2 英語B-2
兼任	准教授	山部順治 <令和6年4月> 博士(文学)
		英語B-1 英語B-2
兼任	准教授	片山圭巳 <令和6年4月> 博士(国際広報メディア)
		英語B-1 英語B-2
兼任	准教授	吉里さち子 <令和6年4月> 修士(文学)
		日本語A-2 日本語I-2 日本語II-2 日本語III-1 日本語III-2
兼任	准教授	マステン眞理子 <令和6年4月> 修士(教育学)
		日本語0-1 日本語0-2 日本語I-1 日本語I-2 日本語II-1 日本語III-2 日本語IV-2
兼任	准教授	畑亜弥子 <令和6年4月> 博士(フランス文学・文明)
		フランス語III-1
兼任	准教授	岸木敬太 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
兼任	准教授	小澄大輔 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	井原健 <令和6年4月> 教育学修士
		英語A-2 英語B-2 英語
その他	准教授	松岡浩史 <令和6年4月> 修士(イギリス文学)
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語 現代と文学
その他	准教授	西川里織 <令和6年4月> Doctor of Philosophy (スウェーデン)
		英語A-2 英語B-2
その他	准教授	永尾悟 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語
その他	准教授	岡崎伸一 <令和6年4月> 修士(英語コミュニケーション)
		英語A-2 英語B-1 英語
その他	准教授	松本(鶴)知子 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語
その他	准教授	富村憲貴 <令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-2 英語
その他	准教授	山部順治 <令和6年4月> 博士(文学)
		英語B-1 英語B-2
その他	准教授	片山圭巳 <令和6年4月> 博士(国際広報メディア)
		英語B-2 英語
その他	准教授	畑亜弥子 <令和6年4月> 博士(フランス文学・文明)
		フランス語I-1 フランス語I-2 フランス語III-1 文学の語彙
その他	准教授	岸木敬太 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	准教授	小澄大輔 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	井原健 <令和6年4月> 教育学修士
		英語A-2 英語B-2 英語
その他	准教授	松岡浩史 <令和6年4月> 修士(イギリス文学)
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語
その他	准教授	西川里織 <令和6年4月> Doctor of Philosophy (スウェーデン)
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2
その他	准教授	永尾悟 <令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-2
その他	准教授	岡崎伸一 <令和6年4月> 修士(英語コミュニケーション)
		英語A-2 英語B-1
その他	准教授	松本(鶴)知子 <令和6年4月> 修士(文学)
その他	准教授	富村憲貴 <令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-2 英語
その他	准教授	山部順治 <令和6年4月> 博士(文学)
		英語B-1 英語B-2
その他	准教授	片山圭巳 <令和6年4月> 博士(国際広報メディア)
		英語B-2 英語
その他	准教授	畑亜弥子 <令和6年4月> 博士(フランス文学・文明)
		フランス語III-1
その他	准教授	岸木敬太 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	准教授	小澄大輔 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中島陽一 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
兼任	准教授	村田貴広 <令和6年4月> 博士(工学)
		教養の化学
兼任	准教授	伊豆田俊二 <令和6年4月> 薬学博士
		生物の世界
兼任	准教授	江頭恒 <令和6年4月> 博士(医学)
		生物の世界
兼任	准教授	杉浦直人 <令和6年4月> 博士(農学)
		生物の世界
兼任	准教授	中山(寺沢)由紀 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
兼任	准教授	武智克彰 <令和6年4月> 博士(農学)
		生物の世界
兼任	准教授	大辻正晴 <令和6年4月> 修士(文学)
		思考と論理
兼任	准教授	川越明日香 <令和6年4月> 修士(教育学)
		現代心理行動学 学際科目
兼任	准教授	稲森安太己 <令和6年4月> 修士(教育学)
		芸術文化論
兼任	准教授	山田高誌 <令和6年4月> 修士(文学)
		芸術文化論
兼任	准教授	跡上史郎 <令和6年4月> 修士(文学)
		文学の諸相
兼任	准教授	久保田慎二 <令和6年4月> 博士(文学)
		モノが語る歴史
兼任	准教授	中川順子 <令和6年4月> 修士(文学)
		地域の世界史
兼任	准教授	安高啓明 <令和6年4月> 博士(国際文化)
		日本社会の歴史
兼任	准教授	今村直樹 <令和6年4月> 博士(歴史学)
		日本社会の歴史

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	中島陽一 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	准教授	村田貴広 <令和6年4月> 博士(工学)
		教養の化学
その他	准教授	江頭恒 <令和6年4月> 博士(医学)
		生物の世界
その他	准教授	杉浦直人 <令和6年4月> 博士(農学)
		生物の世界
その他	准教授	中山(寺沢)由紀 <令和6年4月> 博士(理学)
		生物の世界
その他	准教授	武智克彰 <令和6年4月> 博士(農学)
		生物の世界
その他	准教授	大辻正晴 <令和6年4月> 修士(文学)
		思考と論理
その他	准教授	川越明日香 <令和6年4月> 修士(教育学)
		現代心理行動学 学際科目
その他	准教授	稲森安太己 <令和6年4月> 修士(教育学)
		芸術文化論
その他	准教授	山田高誌 <令和6年4月> 修士(文学)
		芸術文化論
その他	准教授	跡上史郎 <令和6年4月> 修士(文学)
		文学の諸相
その他	准教授	久保田慎二 <令和6年4月> 博士(文学)
		モノが語る歴史
その他	准教授	今村直樹 <令和6年4月> 博士(歴史学)
		日本社会の歴史

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	中島陽一 <令和6年4月> 博士(理学)
		物理学入門
その他	准教授	村田貴広 <令和6年4月> 博士(工学)
		教養の化学
その他	准教授	江頭恒 <令和6年4月> 博士(医学)
		生物の世界
その他	准教授	杉浦直人 <令和6年4月> 博士(農学)
		生物の世界
その他	准教授	武智克彰 <令和6年4月> 博士(農学)
		生物の世界
その他	准教授	大辻正晴 <令和6年4月> 修士(文学)
		思考と論理
その他	准教授	川越明日香 <令和6年4月> 修士(教育学)
		現代心理行動学 学際科目
その他	准教授	稲森安太己 <令和6年4月> 修士(教育学)
		芸術文化論
その他	准教授	山田高誌 <令和6年4月> 修士(文学)
		芸術文化論
その他	准教授	跡上史郎 <令和6年4月> 修士(文学)
		文学の諸相
その他	准教授	久保田慎二 <令和6年4月> 博士(文学)
		モノが語る歴史
その他	准教授	中川順子 <令和6年4月> 修士(文学)
		地域の世界史
その他	准教授	安高啓明 <令和6年4月> 博士(国際文化)
		日本社会の歴史
その他	准教授	今村直樹 <令和6年4月> 博士(歴史学)
		日本社会の歴史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	若色敦子 <令和6年4月> 法学修士
		法学の基礎
兼任	准教授	太田寿明 <令和6年4月> 博士(法学)
		法学の基礎
兼任	准教授	山口(阿部)幸代 <令和6年4月> 修士(法学)
		法学の基礎
兼任	准教授	及川高 <令和6年4月> 博士(文学)
		最前線の社会文化研究
兼任	准教授	日高利泰 <令和6年4月> 修士(人間・環境学)
		最前線の社会文化研究
兼任	准教授	吉武由彩 <令和6年4月> 博士(人間環境学)
		現代社会の解説
兼任	准教授	下田健太郎 <令和6年4月> 博士(史学)
		現代社会の解説
兼任	准教授	山本耕三 <令和6年4月> 修士(文学)
		自然と人間の地理学
兼任	准教授	米島万有子 <令和6年4月> 博士(文学)
		自然と人間の地理学
兼任	准教授	萩原幸二 <令和6年4月> 博士(情報科学)
		数学と文化
兼任	准教授	小塚敏之 <令和6年4月> 工学博士
		物理学の世界
兼任	准教授	荒木正健 <令和6年4月> 博士(生命科学)
		最先端の生命科学
兼任	准教授	小島知子 <令和6年4月> 博士(理学)
		地球環境科学の最前線
兼任	准教授	横瀬久芳 <令和6年4月> 学術博士
		地球環境科学の最前線
兼任	准教授	吉武隆一 <令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
兼任	准教授	佐々木満 <令和6年4月> 博士(工学)
		ものづくりの科学と技術

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	若色敦子 <令和6年4月> 法学修士
		法学の基礎
その他	准教授	山口(阿部)幸代 <令和6年4月> 修士(法学)
		法学の基礎
その他	准教授	及川高 <令和6年4月> 博士(文学)
		最前線の社会文化研究
その他	准教授	日高利泰 <令和6年4月> 修士(人間・環境学)
		最前線の社会文化研究
その他	准教授	吉武由彩 <令和6年4月> 博士(人間環境学)
		現代社会の解説
その他	准教授	下田健太郎 <令和6年4月> 博士(史学)
		現代社会の解説
その他	准教授	山本耕三 <令和6年4月> 修士(文学)
		自然と人間の地理学
その他	准教授	米島万有子 <令和6年4月> 博士(文学)
		自然と人間の地理学
その他	准教授	萩原幸二 <令和6年4月> 博士(情報科学)
		数学と文化
その他	准教授	小塚敏之 <令和6年4月> 工学博士
		物理学の世界
その他	准教授	小島知子 <令和6年4月> 博士(理学)
		地球環境科学の最前線
その他	准教授	横瀬久芳 <令和6年4月> 学術博士
		地球環境科学の最前線
その他	准教授	吉武隆一 <令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
その他	准教授	佐々木満 <令和6年4月> 博士(工学)
		ものづくりの科学と技術

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	山口(阿部)幸代 <令和6年4月> 修士(法学)
		法学の基礎
その他	准教授	及川高 <令和6年4月> 博士(文学)
		最前線の社会文化研究
その他	准教授	日高利泰 <令和6年4月> 修士(人間・環境学)
		最前線の社会文化研究
その他	准教授	吉武由彩 <令和6年4月> 博士(人間環境学)
		現代社会の解説
その他	准教授	下田健太郎 <令和6年4月> 博士(史学)
		現代社会の解説
その他	准教授	山本耕三 <令和6年4月> 修士(文学)
		自然と人間の地理学
その他	准教授	米島万有子 <令和6年4月> 博士(文学)
		自然と人間の地理学
その他	准教授	萩原幸二 <令和6年4月> 博士(情報科学)
		数学と文化 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
その他	准教授	小塚敏之 <令和6年4月> 工学博士
		物理学の世界
その他	准教授	小島知子 <令和6年4月> 博士(理学)
		地球環境科学の最前線
その他	准教授	横瀬久芳 <令和6年4月> 学術博士
		地球環境科学の最前線
その他	准教授	吉武隆一 <令和6年4月> 博士(工学)
		地域づくりと科学技術
その他	准教授	佐々木満 <令和6年4月> 博士(工学)
		ものづくりの科学と技術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	宮内肇 <令和6年4月> 工学博士
		暮らしと情報・通信技術
兼任	准教授	入谷仁士 <令和6年4月> 修士(体育学)
		健康の科学
兼任	准教授	長谷真 <令和6年4月> 博士(理学)
		健康の科学
兼任	准教授	古川昇 <令和6年4月> 博士(医学)
		現代社会と医学
兼任	准教授	城野博史 <令和6年4月> 博士(薬学)
		現代社会と薬学
兼任	准教授	北川雅浩 <令和6年4月> 博士(教育学)
		現代教育について考える
兼任	准教授	中迫(北後)由実 <令和6年4月> 博士(学術)
		現代教育について考える
兼任	准教授	藤井美保 <令和6年4月> 教育学修士
		現代教育について考える
兼任	准教授	増田仁 <令和6年4月> 博士(教育学)
		現代教育について考える
兼任	准教授	吉村昇 <令和6年4月> 修士(教育学)
		現代教育について考える
兼任	准教授	安村明 <令和6年4月> 博士(学術)
		心理学の探求
兼任	准教授	赤木恭子 <令和6年4月> 博士(教育学)
		芸術への招待
兼任	准教授	山下真里 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代と言語
兼任	准教授	仁野平智明 <令和6年4月> 修士(教育学)
		現代と文学
兼任	准教授	日高愛子 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代と文学
兼任	准教授	鈴木啓孝 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代世界の形成と課題
兼任	准教授	大野正久 <令和6年4月> 博士(経済学)
		現代社会と経済

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	城野博史 <令和6年4月> 博士(薬学)
		現代社会と薬学
その他	准教授	北川雅浩 <令和6年4月> 博士(教育学)
		現代教育について考える
その他	准教授	中迫(北後)由実 <令和6年4月> 博士(学術)
		現代教育について考える
その他	准教授	増田仁 <令和6年4月> 博士(教育学)
		現代教育について考える
その他	准教授	安村明 <令和6年4月> 博士(学術)
		心理学の探求
その他	准教授	山下真里 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代と言語
その他	准教授	仁野平智明 <令和6年4月> 修士(教育学)
		現代と文学
その他	准教授	日高愛子 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代と文学
その他	准教授	鈴木啓孝 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代世界の形成と課題
その他	准教授	大野正久 <令和6年4月> 博士(経済学)
		現代社会と経済

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	城野博史 <令和6年4月> 博士(薬学)
		現代社会と薬学
その他	准教授	北川雅浩 <令和6年4月> 博士(教育学)
		現代教育について考える
その他	准教授	中迫(北後)由実 <令和6年4月> 博士(学術)
		現代教育について考える
その他	准教授	増田仁 <令和6年4月> 博士(教育学)
		現代教育について考える
その他	准教授	安村明 <令和6年4月> 博士(学術)
		心理学の探求
その他	准教授	山下真里 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代と言語
その他	准教授	仁野平智明 <令和6年4月> 修士(教育学)
		現代と文学
その他	准教授	日高愛子 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代と文学
その他	准教授	鈴木啓孝 <令和6年4月> 博士(文学)
		現代世界の形成と課題
その他	准教授	大野正久 <令和6年4月> 博士(経済学)
		現代社会と経済

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	王 勁 草 <令和6年4月> 博士(学術)						
		Socio-Cultural Studies Area Studies						
兼任	講師	伊藤雅浩 <令和6年4月> 医学博士	その他	講師	伊藤雅浩 <令和6年4月> 医学博士	その他	講師	伊藤雅浩 <令和6年4月> 医学博士
		体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)			体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)			体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
			その他	講師	土肥 勲 嗣 <令和6年4月> 修士(法学)	その他	講師	土肥 勲 嗣 <令和6年4月> 修士(法学)
					現代の政治			現代政治の諸相
						その他	講師	三浦 冲 <令和6年4月> 博士(工学)
								暮らしと情報・通信技術
						その他	講師	三谷 仁 美 <令和7年4月> 修士(法学)
								法学の基礎
						その他	講師	佐藤 伸 子 <令和7年4月> 修士(文学)
								健康の科学
						その他	講師	吉賀 敏 也 <令和7年4月> 博士(教育学)
								現代教育について考える
						その他	講師	RISTEA VIOREL <令和7年4月> 博士(文学)
								英語B-1
兼任	助教	AXTFLORIANALEXANDER <令和6年4月> 博士(文学)	その他	助教	AXTFLORIANALEXANDER <令和6年4月> 博士(文学)	その他	助教	AXTFLORIANALEXANDER <令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-2 英語B-1 Socio-Cultural Studies Area Studies			英語A-2 英語B-1 Socio-Cultural Studies Area Studies			英語A-2 英語B-1 Socio-Cultural Studies Area Studies
兼任	助教	崔相振 <令和6年4月> 修士(文学)	その他	助教	崔相振 <令和6年4月> 修士(文学)			
		コリア語Ⅱ-1 コリア語Ⅱ-2			コリア語Ⅰ-2 コリア語Ⅱ-1 コリア語Ⅱ-2 地域の世界史			
兼任	助教	但馬達哉 <令和6年4月> 理学修士	その他	助教	但馬達哉 <令和6年4月> 理学修士			
		生物の世界			生物の世界			
兼任	助教	可児智美 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	助教	可児智美 <令和6年4月> 博士(理学)	その他	助教	可児智美 <令和6年4月> 博士(理学)
		地球環境科学の最前線			地球環境科学の最前線			地球環境科学の最前線
兼任	助教	金森弓枝 <令和6年4月> 博士(保健学)						
		心身の健康と看護						
兼任	助教	谷川千香 <令和6年4月> 修士(看護学)						
		心身の健康と看護						
兼任	助教	辻田直子 <令和6年4月> 修士(保健学)	その他	助教	辻田直子 <令和6年4月> 修士(保健学)	その他	助教	辻田直子 <令和6年4月> 修士(保健学)
		医療における理工学			医療における理工学			医療における理工学
兼任	助教	松尾祐一 <令和6年4月> 博士(医学)	その他	助教	松尾祐一 <令和6年4月> 博士(医学)			
		現代の医学検査			現代の医学検査			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師	トーマス	<令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-1
兼任 講師	ローゼンランディヴィッド	<令和6年4月> PhD(アメリカ)
		英語A-1
兼任 講師	隈元貞広	<令和6年4月> 博士(比較社会文化)
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼任 講師	田口誠一	<令和6年4月> 文学修士
		英語A-2 英語B-1
兼任 講師	登田龍彦	<令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼任 講師	島村恭輔	<令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-2 英語B-2
兼任 講師	齊木愛子	<令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1
兼任 講師	鈴木蓮一	<令和6年4月> 文学修士
		英語B-1
兼任 講師	角田俊治	<令和6年4月> 文学修士
		英語B-2
兼任 講師	中村直美	<令和6年4月> 修士(法学)
		日本語B-1 日本語B-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼任 講師	岩佐銘江	<令和6年4月> 修士(文学)
		ドイツ語 I-1 ドイツ語 I-2
兼任 講師	荻野徹平	<令和6年4月> 修士(文学)
		ドイツ語 I-1 ドイツ語 I-2
兼任 講師	葉陵隼	<令和6年4月> 博士(法学)
		中国語 I-1 中国語 I-2
兼任 講師	辛教燦	<令和6年4月> 博士(文学)
		ロシア語 I-1 ロシア語 I-2
兼任 講師	太田丈太郎	<令和6年4月> 文学修士
		ロシア語 I-1 ロシア語 I-2
兼任 講師	デレオンフロレスルースデルカルメ	<令和6年4月> 学士(法学)
		スペイン語 I-1 スペイン語 I-2 スペイン語 II-1 スペイン語 II-2

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 講師	トーマス	<令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-1
その他 講師	ローゼンランディヴィッド	<令和6年4月> PhD(アメリカ)
		英語A-1
その他 講師	隈元貞広	<令和6年4月> 博士(比較社会文化)
		英語B-1 英語B-2
その他 講師	田口誠一	<令和6年4月> 文学修士
		英語A-2 英語B-1
その他 講師	登田龍彦	<令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-2
その他 講師	島村恭輔	<令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-2 英語B-2
その他 講師	齊木愛子	<令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1
その他 講師	鈴木蓮一	<令和6年4月> 文学修士
		英語A-2
その他 講師	角田俊治	<令和6年4月> 文学修士
		英語B-2
その他 講師	中村直美	<令和6年4月> 修士(法学)
		日本語B-1 日本語B-2 日本語IV-1 日本語IV-2
その他 講師	岩佐銘江	<令和6年4月> 修士(文学)
		ドイツ語 I-1 ドイツ語 I-2
その他 講師	荻野徹平	<令和6年4月> 修士(文学)
その他 講師	葉陵隼	<令和6年4月> 博士(法学)
その他 講師	辛教燦	<令和6年4月> 博士(文学)
		ロシア語 I-1 ロシア語 I-2
その他 講師	太田丈太郎	<令和6年4月> 文学修士
		ロシア語 I-1 ロシア語 I-2
その他 講師	デレオンフロレスルースデルカルメ	<令和6年4月> 学士(法学)
		スペイン語 I-1 スペイン語 I-2 スペイン語 II-1 スペイン語 II-2

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 講師	トーマス	<令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-1
その他 講師	ローゼンランディヴィッド	<令和6年4月> PhD(アメリカ)
		英語A-1
その他 講師	隈元貞広	<令和6年4月> 博士(比較社会文化)
		英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2
その他 講師	田口誠一	<令和6年4月> 文学修士
		英語A-2
その他 講師	登田龍彦	<令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1 英語B-2
その他 講師	島村恭輔	<令和6年4月> 博士(文学)
		英語A-2 英語B-2
その他 講師	齊木愛子	<令和6年4月> 修士(文学)
		英語A-2 英語B-1
その他 講師	鈴木蓮一	<令和6年4月> 文学修士
その他 講師	角田俊治	<令和6年4月> 文学修士
その他 講師	中村直美	<令和6年4月> 修士(法学)
		日本語B-1 日本語B-2 日本語IV-1 日本語IV-2
その他 講師	岩佐銘江	<令和6年4月> 修士(文学)
		ドイツ語 I-1 ドイツ語 I-2
その他 講師	荻野徹平	<令和6年4月> 修士(文学)
その他 講師	葉陵隼	<令和6年4月> 博士(法学)
その他 講師	辛教燦	<令和6年4月> 博士(文学)
		ロシア語 I-1 ロシア語 I-2
その他 講師	太田丈太郎	<令和6年4月> 文学修士
		ロシア語 I-1
その他 講師	デレオンフロレスルースデルカルメ	<令和6年4月> 学士(法学)
		スペイン語 I-1 スペイン語 I-2 スペイン語 II-1 スペイン語 II-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
							その他 講師	浦川 豊久恵 <令和7年4月> 文学修士 コリア語Ⅱ-1 コリア語Ⅱ-2
							その他 講師	村上 純 <令和7年4月> 博士(工学) 文系のための数学入門
							その他 講師	花立 剛 <令和7年4月> 法学士 現代政治の諸相
							その他 講師	木村 彰宏 <令和7年4月> 法学士 学際科目
							その他 講師	宮崎 誓 <令和7年4月> 博士(理学) 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
							その他 講師	西本 昌彦 <令和6年4月> 工学博士 電磁気学演習Ⅰ
							その他 講師	久保木 基 <令和6年4月> 博士(情報学) 半導体デバイスⅡ
							その他 講師	田上 博章 <令和7年4月> 学士(芸術) クリエイティブデザイン基礎

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)(その2の2)(その2の3)に準じて作成してください。
 - なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)を含む。)を黒字で記入して、その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字**としてください。
 - 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」(改正後大学設置基準等の適用以前は「専任等区分」)の順に記入してください。
 - 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以降については、主要授業科目にあたる「担当授業科目名」に下線を引いてください。(大学院、高専)
 - 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間(年月日)を上段「学位」の下へ記入してください。
 - 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
 - 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入す

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・教育上の効果を高めるため、伊賀崎伴彦教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、尼崎太樹教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、小林牧子教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、佐藤幸生教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、野口祐二教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、松田元秀教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、光木文秋教授の担当科目を変更。
- ・昇任により、令和6年4月から百瀬准教授を教授に変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、矢野憲一教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、久保猛准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、瀬戸謙修准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、松尾拓紀准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、岩佐学准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、大川猛准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、岡島寛准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、橋新剛准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、宗像瑞恵准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、谷田郁然准教授の担当科目を変更。
- ・退職により、稲田シュンコアルバーノ助教の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、木山真人助教の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、久世竜司助教の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、MENDONCADOSSANTOSISRAEL助教の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、佐久川貴志教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月ホサノハミト教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月西本昌彦教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月佐野誠助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月大淵慶史准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月寺澤有果助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月西山勝彦准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月長名保範准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月吉川浩行准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、尼崎太樹教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、常田明夫教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、野口祐二教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、光木文秋教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、岩佐学准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、松瀬憲司教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、HANSEN KELLY JEAN 教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、島谷浩教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、村里泰昭教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、齋藤靖教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、折田充教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、平野順也教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、鹿嶋恵教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、BAUER Tobias Andreas 教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、劉(杉谷)静華教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、貝瀬秀裕教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、高橋慶太郎教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、檜垣匠教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、黨武彦教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、伊藤正彦教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、岡本友子教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、矢原隆行教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、中川輝彦教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、鹿嶋洋教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、宮崎誓教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、尾上幸造教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、押海裕之教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、山縣和也教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、日比泰造教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、竹林実教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、青石(長谷)恵子教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、古田弘子教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、高瀬美津子教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、山城千秋教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、三沢純教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、吉岡英美教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、QUITAIN ARMANDO TIBIGIN 教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、KOIKE URSULA HELENA 教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、園田隆則教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、竹内裕希子教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、鷲見直哉教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、中川泰宏教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、魚住弘久教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月武蔵泰雄教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月中野裕司教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月杉谷賢一教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月慶田勝彦教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月坂元昌樹教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月小畑弘己教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月斉藤寿仁教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月渡邊高志教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月副島顕子教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月林一郎教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月澤進一郎教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月三沢正史教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月多田光宏教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月井川和宣教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月宇佐川毅教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月尾池雄一教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月三浦恭子教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月近藤英治教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月吉田素文教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月水牧仁一朗教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月磯部博志教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月児玉望教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月後藤知己教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月喜久山悟教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月春田直紀教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月紺屋博昭教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、井原健准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、松岡浩史准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、西川里織准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、永尾悟准教授の担当科目を変更。

- ・教育上の効果を高めるため、岡崎 伸一 准教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、松本 (鶴) 知子 准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、富村 憲貴 准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、片山 圭巳 准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、吉里 さち子 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、マステン 眞理子 准教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、畑 亜弥子 准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、伊豆田 俊二 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、中川 順子 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、安高 啓明 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、太田 寿明 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、荒木 正健 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、宮内 肇 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、入谷 仁士 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、長谷 真 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、古川 昇 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、藤井 美保 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、吉村 昇 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、赤木 恭子 准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、RICKARD JOSHUA HOUSTON 准教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、北別府 悠 准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、安藤 直也 准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、杉崎 文亮 准教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、藤田 直樹 准教授の担当科目を変更。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 久保田 真一郎 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 佐竹 翔平 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 益 敏郎 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 竹中 伸夫 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 苫野 一徳 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 波多江 俊介 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 藤原 志朝 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 本吉 大介 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 山本 豊 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 小林 晃 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 中田 晴彦 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 鈴木 寛之 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 大坪 志子 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 池川 佳宏 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 伊藤 弘了 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 中村 五月 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 横塚 志乃 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 勝呂 剛志 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 佐川 祥予 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 栗山 恵子 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 三瓶 弘喜 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 秋月 百合 准教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、SIMS LANDER BRYANT 講師の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、王 勁章 講師の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 土肥 勲嗣 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、崔 相振 助教の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、金森 弓枝 助教の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、谷川 千春 助教の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 右田 雅裕 助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 山野 ケン陽次郎 助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 吉信 公美子 助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 山本 麻起子 助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 那須 信 助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 入江 英也 特定事業教員就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、池田 志郎 講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、隈元 貞広 講師の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、登田 龍彦 講師の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、鈴木 運一 講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、荻野 藏平 講師の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、葉 陵陵 講師の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、中村 謙太 講師の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、山田 雅彦 講師の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、佐川 佑司 講師の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、坂西 文俊 講師の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、西山 雄太 講師の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 折田 充 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 岡 智典 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 甲斐 隆志 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 赤木 昌子 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 ジェンキンソン ディヴィッド 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 ミナミ ウォール フィオナ 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 高木 スワンナ 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 モーテンソン ロバート 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 カービン ウィリアム 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 馬渡 美幸 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 高津 亜史 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 濃田 比呂美 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 池田 裕子 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 竹下 裕俊 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 萱嶋 崇 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 大庭 理恵子 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 古賀 美千留 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 山田 里香 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 キム アリン 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 金 垠周 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 與繩 友子 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 小坂 玲子 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 片山 きよみ 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 宮本 茂生 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 道本 ゆう子 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 井崎 美代 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 水月 晃 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 柿原 一貴 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 横田 浩 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 金原 宏明 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 藤井 太郎 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 鈴木 桂樹 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 渡邊 元生 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 高口 義幸 講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和6年4月 阿部 誠 講師就任。

【令和7年度】

- ・カリキュラム編成の調整により、百瀬健教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、佐藤幸生教授の担当科目を追加。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月山本圭介教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月分島彰男教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、大川猛准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、谷田郁然准教授の担当科目を追加。
- ・カリキュラム編成の調整により、橋新剛教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、松尾拓紀教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、小林牧子教授の担当科目を変更。
- ・カリキュラム編成の調整により、常田明夫教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、藤吉孝則教授の担当科目を削除。
- ・昇任により、令和7年4月から小糸康志准教授を教授に変更。
- ・昇任により、令和7年4月から田中茂准教授を教授に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月北直泰教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、岡島寛准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、永沼伸顕准教授の担当科目を削除。
- ・カリキュラム編成の調整により、浪平隆男准教授の担当科目を追加。
- ・昇任により、令和7年4月から久世竜助准教授を准教授に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月安並一浩准教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、田邊将之助教授の担当科目を削除。
- ・退職により、佐野誠助教の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月中前有香子助教就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月THAN NU NU SAN助教就任。
- ・教員区分の変更により、西本昌彦教授の担当科目を変更。
- ・教員区分の変更により、久保木猛准教授の担当科目を削除。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月田上博章講師就任。
- ・教育上の効果を高めるため、川原 顕磨 教授の担当科目を追加
- ・教育上の効果を高めるため、岩佐 学 准教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、齋藤 靖 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、平野 順也 教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、鹿嶋 恵 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、BAUER Tobias Andreas 教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、劉(杉谷) 静華 教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、貝瀬 秀裕 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、阿部 健 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、安仁屋 勝 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、鳥居 修一 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、外本 和幸 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、八幡 英幸 教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、黨 武彦 教授の担当科目を追加
- ・教育上の効果を高めるため、伊藤 正彦 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、稲葉 継陽 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、岡本 友子 教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、矢原 隆行 教授の担当科目を追加
- ・教育上の効果を高めるため、中川 輝彦 教授の担当科目を追加
- ・教育上の効果を高めるため、鹿嶋 洋 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、大平 慎一 教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、丸茂 康男 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、藤原 和人 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、中島 誠 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、中山 玄三 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、松永 拓己 教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、中尾 健一郎 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、三沢 純 教授の担当科目を変更
- ・教育上の効果を高めるため、吉岡 英美 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、園田 隆則 教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、中西 義孝 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、竹内 裕希子 教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、坂下 玲子 教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、中内 哲 教授の担当科目を追加
- ・教育上の効果を高めるため、鷲見 直哉 教授の担当科目を追加
- ・教育上の効果を高めるため、魚住 弘久 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、杉谷 賢一 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、慶田 勝彦 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、小畑 弘己 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、渡邊 高志 教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、林 一郎 教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、宇佐川 毅 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、尾池 雄一 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、三浦 恭子 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、近藤 英治 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、水牧 仁一朗 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、児玉 望 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、後藤 知己 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、春田 直紀 教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、紺屋 博昭 教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 喜多 敏博 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 菊池 哲平 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 佐藤 昌之 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 森 和也 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 仲里 仁史 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 富澤 一仁 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 岩本 和也 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 福島 聡 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 岩槻 政晃 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 大槻 純男 教授就任。
- ・教育上の効果を高めるため、令和7年4月 椋木 俊文 教授就任。
- ・カリキュラム編成の調整により、松岡 浩史 准教授の担当科目を変更
- ・教育上の効果を高めるため、西川 里織 准教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、永尾 悟 准教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、岡崎 伸一 准教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、松本(鶴) 知子 准教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、畑 亜弥子 准教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、中山(寺沢) 由紀 准教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、山田 高誌 准教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、中川 順子 准教授の担当科目を追加
- ・教育上の効果を高めるため、安高 啓明 准教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、若色 敦子 准教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、吉武 由彩 准教授の担当科目を削除
- ・教育上の効果を高めるため、榎原 幸二 准教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、安村 明 准教授の担当科目を削除
- ・カリキュラム編成の調整により、阿部 悠貴 准教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、末永 祐介 准教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、北別府 悠 准教授の担当科目を変更
- ・教育上の効果を高めるため、安藤 直也 准教授の担当科目を追加
- ・カリキュラム編成の調整により、杉崎 文亮 准教授の担当科目を変更
- ・カリキュラム編成の調整により、川崎 和哉 准教授の担当科目を変更

- カリキュラム編成の調整により、佐竹 翔平 准教授の担当科目を変更
- カリキュラム編成の調整により、益 敏郎 准教授の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、藤原 志帆 准教授の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、本吉 大介 准教授の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、山本 豊 准教授の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、小林 晃 准教授の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、伊藤 弘了 准教授の担当科目を変更
- カリキュラム編成の調整により、佐川 祥予 准教授の担当科目を変更
- カリキュラム編成の調整により、秋月 百合 准教授の担当科目を削除
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 マジューン ダール リトジツト 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 上土井 宏太 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 大野 恵理 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 井上 暁子 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 原 正大 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 新名 隆志 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 半田 健 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 杉井 健 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 新里 亮人 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 太田 寿明 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 大藏 将史 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 富田 智彦 准教授就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 島村 玲雄 准教授就任。
- カリキュラム編成の調整により、土肥 勲嗣 講師の担当科目を変更
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 三浦 沖 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 三谷 仁美 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 佐藤 伸子 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 古賀 竣也 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 RISTEA VIOREL 講師就任。
- カリキュラム編成の調整により、崔 相振 助教の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、但馬 達哉 助教の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、松尾 祐一 助教の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、山野 ケン陽次郎 助教の担当科目を削除
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 矢野 浩夢 助教就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 MITCHELL ANDREW NEIL 特定事業教員就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 猪俣 雄也 特定事業教員就任。
- 教育上の効果を高めるため、隈元 貞広 講師の担当科目を追加
- カリキュラム編成の調整により、田口 誠一 講師の担当科目を変更。
- 教育上の効果を高めるため、登田 龍彦 講師の担当科目を追加
- カリキュラム編成の調整により、鈴木 蓮一 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、角田 俊治 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、太田 丈太郎 講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、岡部 勉 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、金子 秀聡 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、村坂 亮 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、中嶋 弘二 講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、佐野 友二 講師の担当科目を削除
- 教育上の効果を高めるため、折田 充 講師の担当科目を追加
- カリキュラム編成の調整により、岡 智典 講師の担当科目を削除
- 教育上の効果を高めるため、堂嶋 崇 講師の担当科目を追加
- カリキュラム編成の調整により、金 垠周 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、小坂 玲子 講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、宮本 茂生 講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、井崎 美代 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、横田 浩 講師の担当科目を変更。
- カリキュラム編成の調整により、鈴木 桂樹 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、渡邊 元生 講師の担当科目を削除
- カリキュラム編成の調整により、高口 義幸 講師の担当科目を削除
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 吉井 誠 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 フェレロ イヴ ビエール 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 浦川 登久恵 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 村上 純 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 花立 剛 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 木村 彰宏 講師就任。
- 教育上の効果を高めるため、令和7年4月 宮崎 誓 講師就任。

(注) 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- 認可で設置された学部等の基幹(専任)教員を変更する場合は、当該基幹(専任)教員が授業を開始する前に必ず「基幹(専任)教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C教員審査)を受けてください。

原則としてA C教員審査を受けずに基幹(専任)教員として授業等を担当することは出来ません。

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。(改正後大学設置基準等の適用にあたり、

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります

- A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)の基幹教員数」について、「(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2)-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数(α)	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教育研究に従事する必要基幹教員数(α)の4分の3以上)
39(工学部全体)	20(工学部全体)	30
名	名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
 ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況							
教授	准教授	講師	助教	計(A)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A'))	教授	准教授	講師	助教	計(B)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(B'))	助手(A')	助手(B')
20	21	0	5	46	-	27	21	0	5	53	53	0	0
(23)	(20)	(0)	(6)	(52)	-							(0)	
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画							
教授	准教授	講師	助教	計(C)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(C'))	教授	准教授	講師	助教	計(D)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(D'))	助手(C')	助手(D')
22	17	0	5	44	44	22	17	0	5	44	44	0	0
[2]	[Δ4]	[0]	[0]	[Δ2]	[Δ2]	[2]	[Δ4]	[0]	[0]	[Δ2]	[Δ2]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計)」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者(「基一」及び「基専」の計)」として記入してください。
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画(改正前大学設置基準等)」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
 また、「計(A)」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A'))」欄には「-」を記入してください。
 ・現在(報告時)の状況には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・**現在(報告時)の完成年度時の状況には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、()内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)**
 ・現在(報告時)の完成年度時の計画には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、()内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合計した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{44}{46} = 95.65\%$$
 【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{44}{-} = -\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{1}{53} = 1.88\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = -\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由

(3) -① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	助教	稲田シュンコアルバーノ	R6.3	必修	数学演習Ⅱ	①	他大学転出のため就任辞退（6）						
				必修	論理回路演習	①							
2	教授	尼崎太樹	R6.3	必修	データサイエンス・データエンジニアリング・AI概論	①	他部局において副部長に任命されたため就任辞退（6）						
				必修	デジタル電子回路	②							
				選択	暮らしと情報・通信技術	①							
3	准教授	瀬戸謙修	R6.3	選択	集積システム設計学	①	一身上の都合のため就任辞退（6）						
合計（D）				後任補充状況の集計（E）									
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
3	人	必修	4	科目	必修	3	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	5	科目	計	1	科目	計	0	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」 |
| ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」 |
| ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

(3) -② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	准教授	永沼伸顕	R7.3	必修	ベクトル解析	①	一身上の都合のため担当者変更（7）						
2	准教授	久保木猛	R7.3	選択	半導体デバイスⅡ	②	他大学転出のため担当者変更。半導体デバイスⅡのみは、転出後も非常勤講師として担当（7）						
				選択	半導体実習	①							
				必修	卒業研究	①							
3	助教	田邊将之	R7.3	必修	電気回路演習Ⅰ	①	新任教員採用に伴い、教育上の効果を高めるため担当者変更（7）						
4	助教	佐野誠	R7.3	必修	電磁気学演習Ⅰ	②	他大学転出のため担当者変更（7）						
合計（F）				後任補充状況の集計（G）									
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
4	人	必修	4	科目	必修	3	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	4	科目	計	2	科目	計	0	科目

(注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。

（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」 |
| ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」 |
| ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
7 人	必修	8 科目	必修	6 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
	選択	4 科目	選択	3 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	12 科目	計	9 科目	計	3 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{7}{46} = 15.21 \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和 6 年度報告書から、新たに辞任等した基幹(専任)教員等の状況

4 人

(注)・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した基幹(専任)教員数の合計数を記載してください。

・令和 7 年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した基幹(専任)教員に対する後任補充状況

番号	職位	基幹(専任)教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	西本昌彦	必修	電気回路 I	①	定年退職のため担当者変更(7)			
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
1 人	必修	1 科目	必修	1 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	1 科目	計	1 科目	計	0 科目	計	0 科目	

(注)・ 定年により退職した全ての基幹(専任)教員について、記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹(専任)教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。

・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
- ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹(専任)教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

定年退職教員に係る担当科目については、他の基幹教員等を配置することにより、教育の質を確保している。
学生への周知方法については、シラバスへの掲載や新入生ガイダンス時に授業時間割を配布すること等により、十分に周知している。

(注)・ 上記(3)の基幹(専任)教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
届 出 時 (令和6年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	<p>・熊本大学の既設学科等（文学部コミュニケーション情報学科）の収容定員超過の改善に努めること。</p> <p>【AC】 指摘事項 (改善)</p>	<p>収容定員超過の改善に努め、令和6年5月1日時点の収容定員充足率（控除後）が1.22倍であるのに対し、令和7年5月1日時点の収容定員充足率（控除後）は1.19倍となり、改善した。</p> <p>履行中</p>	<p>令和8年4月に文学部の既設4学科を1学科（人文科学科）へ改組する予定である。これにより、コミュニケーション情報学科は令和8年度から学生募集を停止する。令和8年度以降は学部全体として適切な定員管理に努める。</p>

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 半導体デバイス工学課程>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 専門科目の修了要件単位数 必修科目59単位、選択科目35単位	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目（1科目・2単位）を追加。学生の負担を減らすため、選択科目から2単位減。 必修科目61単位、選択科目33単位

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
授業改善FD委員会
- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
＜令和6年度＞
- 令和6年5月14日 第1回授業改善FD委員会（参加状況5名中5名）
令和6年12月12日 第2回授業改善FD委員会（参加状況5名中5名）
令和7年1月24日 第3回授業改善FD委員会（参加状況5名中5名）
令和7年2月17日 第4回授業改善FD委員会（参加状況9名中9名）
令和7年3月4日 第5回授業改善FD委員会（参加状況9名中8名）
- c 委員会の審議事項等
- ・FD活動年間計画
 - ・委員の役割分担
 - ・ティーチングアワード評価・実施方法
 - ・成績評価について
 - ・その他FDに関すること
- ② 実施状況
- a 実施内容
- ・教員相互の授業参観
 - ・工学部優秀教育者の選考・表彰
 - ・学生・教員相互触発型授業検討会の実施
 - ・5大学教育連携シンポジウムへの参加
 - ・FD講演会の企画・実施
 - ・シラバスチェック
- b 実施方法
- ・教員相互の授業参観
工学部開講の全科目を対象として、教員相互の授業参観を実施し、報告書を作成する。
 - ・工学部優秀教育者の選考・表彰
1年～3年生の学生を対象に、授業改善アンケートを活用してティーチングアワードへの推薦を実施し、その結果を基に表彰対象となる授業担当者を表彰する。
 - ・学生・教員相互触発型授業検討会の実施
学生と教員が、工学部優秀教育者を交え検討会を開催し、意見交換をする。
 - ・5大学教育連携シンポジウムへの参加（山形大学、群馬大学、愛媛大学、徳島大学、熊本大学）
教育問題に関する情報交換や工学教育の向上を目的に開催されているもので、教員と学生が、共に参加し、シンポジウムにおいて発表を行う。
 - ・FD講演会の企画・実施
外部より講師を迎えて「生成AIで教育・学修活動は、どう変わる？」のタイトルで実施（9月対面実施、11月オンライン実施）。
 - ・シラバスチェック
授業改善FD委員により、シラバスチェックを実施し、その結果を評価表に記入し提出する。
提出された評価表に基づき、実施報告書を作成する。

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・教員相互の授業参観
令和6年5月～令和6年12月の間に授業参観を実施し、報告書が提出された。（参加名数39名）
 - ・工学部優秀教育者の選考・表彰
令和6年6月～令和7年2月「授業改善アンケート」を利用してティーチングアワードへの推薦を実施。
令和7年2月以降：集計、FD委員会にて候補者確認。
令和7年3月26日：教授会開催前に表彰式を実施。（30科目）
 - ・学生・教員相互触発型授業検討会の実施
令和6年度分について、ティーチングアワード受賞教員を交え情報電気工学科において実施。
 - ・5大学教育連携シンポジウムへの参加
令和6年9月12日にシンポジウムを開催（当番大学：愛媛大学）。
本学部から教員1名、学生1名がオンラインで発表を行った。
令和7年にシンポジウムを開催予定（当番大学：群馬大学）。
 - ・シラバスチェック
令和6年11月～令和7年1月：授業改善FD委員会によるシラバスチェックを実施。
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・例年、FD関連の事項について工学部FD活動報告書を作成し、実施結果についての分析を行うとともに、学部として情報を共有し、更なる授業改善に活用している。
 - ・FD講演会では「学修者本位の教育に向けた反転授業の設計」について講演していただき、積極的な導入に向けての参考としている。
 - ・新シラバスシステムにより作成されたシラバスがシラバスシステム構築の目的に沿ったものであるか検証した結果を次年度以降のシラバスの入力へ反映させ、教育の質の向上を図っている。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
有 各授業の終了時期（6月、7月～8月、11月、1月～2月）に実施。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
例年、実施結果については、Web上で学生及び教員へ公開している。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を実施するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和7年度に自己評価を行い、令和8年度中に公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和3年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「大学評価基準を満たしている」と判定された。今回は、令和10年度に評価を受ける予定である。

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有]

≪ aで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載]

≪ aで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。